



事業計画及び成長可能性に関する事項

株式会社ビースタイルホールディングス
2024年12月27日

[東証グロース：302A]



INDEX

目次

1. 会社・事業概要

2. 当社の特徴・強み

3. 市場環境

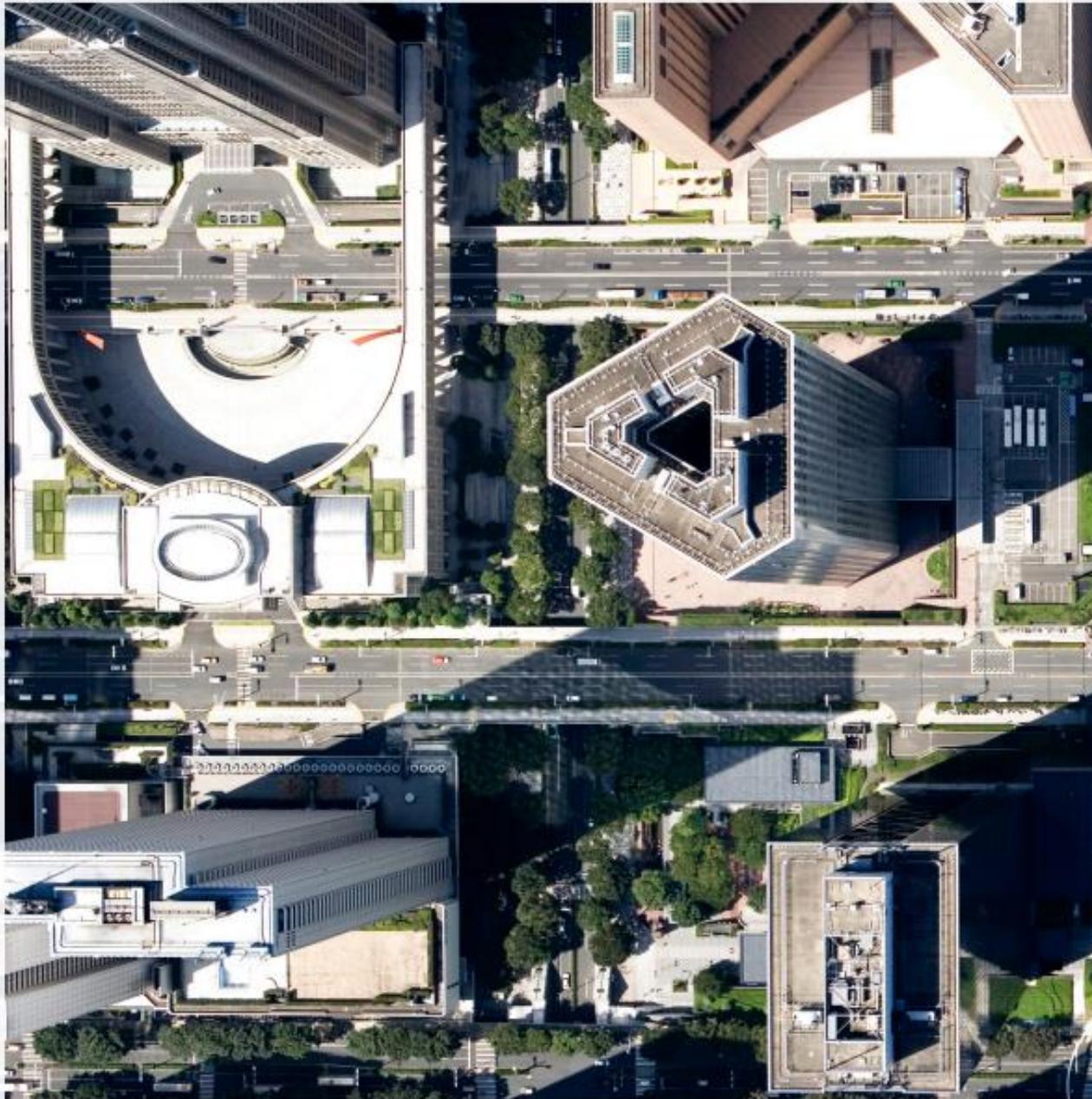
4. 成長戦略

Appendix



01

会社・事業概要



PURPOSE

不变の存在意義

時代に合わせた価値を創造する

創業から不变の存在意義であり、社名の由来である。

時代とともに変わる社会の課題と願いに対して、

b-styleは新たな価値を創造し続けていく。



VALUE

大切な価値観

四方よし 買ってよし・売ってよし・世間よし・仲間よし

b-styleは経済的価値と社会的価値を両立するために、
より広い視野で社会が良くなる「四方よし」の考え方を
企業活動の全てにおいて大切にしている。

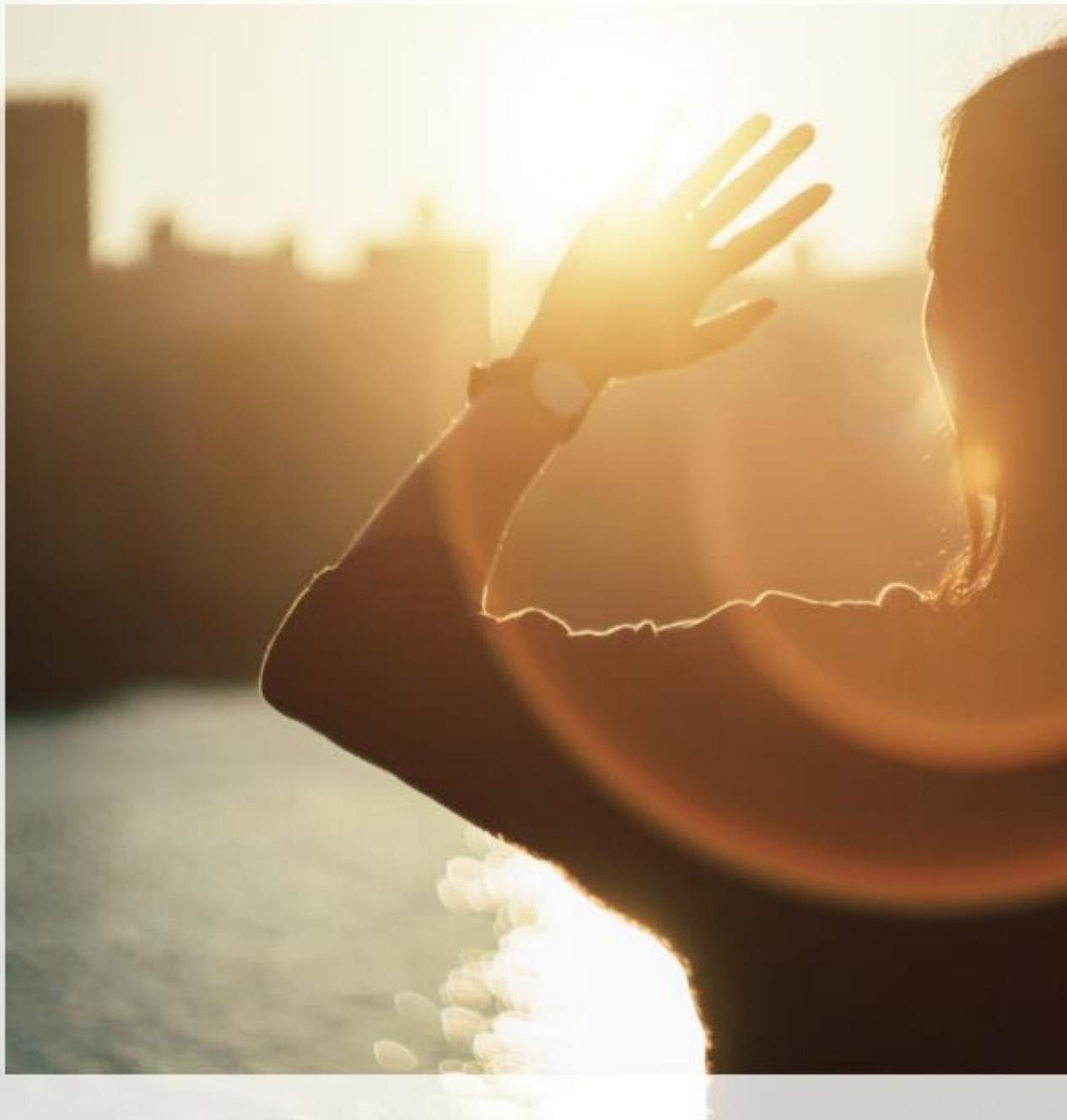


MISSION

果たすべき使命

社会課題をビジネスで解決する

b-styleにとってビジネスとは、時代ごとに変わる社会課題を解決する手段であり、使命的活動なのだ。今の非常識を、次の常識に変えていこう。



VISION

目指す未来

かかわる全ての人がしあわせ

「四方よし」の価値観のもと生み出す事業によって時代に
合わせた価値を創造し続ける。その先には、
かかわる全ての人がしあわせになる未来がある。

01

PURPOSE

不变の存在意義
時代に合わせた価値を
創造する

02

VISION

目指す未来
かかわる全ての人が
しあわせ

VALUE

大切な価値観
四方よし
貰ってよし・売ってよし・
世間よし・仲間よし

04

MISSION

果たすべき使命
社会課題をビジネスで
解決する

03



世界を変えるソーシャルカンパニー

会 社 名	株式会社ビースタイルホールディングス	資 本 金	119百万円 ※2024年9月末時点	
設 立	2020年2月14日 ※2002年7月5日ビースタイルグループ創業	所 在 地	東京都新宿区西新宿6-18-1 住友不動産新宿セントラルパークタワー 32F	
従 業 員	372名（パート含む） ※2024年9月末時点	事 業 内 容	傘下グループ会社の経営管理、及びそれに付帯する業務 子会社にて、派遣・紹介事業、メディア事業、DX事業、 その他事業を運営	
共同創業者	代表取締役社長 三原 邦彦 取締役会長 増村 一郎	子 会 社	株式会社ビースタイルスマートキャリア 株式会社ビースタイルメディア 株式会社ビースタイルバリューテクノロジーズ 株式会社ビースタイルチャレンジ	
役 員	代表取締役社長（最高経営責任者） 取締役会長（最高執行責任者） 取締役CFO 社外取締役 監査役 社外監査役 社外監査役 常務執行役員 執行役員	三原 邦彦 増村 一郎 加藤 勝久 七村 守 橋本 邦宏 鶴崎 俊也 須藤 修 小牟田 斎美 田中 啓祐	加 盟 团 体	一般社団法人日本人材派遣協会 (当社取締役会長の増村が協会理事に就任) 外国人雇用協議会

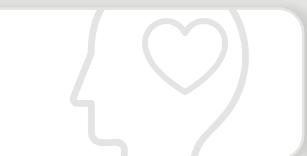
ビースタイルグループの「しゅふ」という言葉へのスタンス

- 「家庭の都合で、働き方に条件面の制約がある人」と同様の”課題”を抱えているすべての人たちが、サービスの対象になると考えています

性別や未既婚区分の区別は、致しません。



自分を「しゅふ」だと捉えるかどうか（自認）は、
その人次第のため、「しゅふ」を定義することはしません。



その方の”働く課題”にフォーカスして、解決できるサービスを追求していきます。



補足

「家庭の都合で、働き方に条件面の制約がある人」

例1 育児と両立させるため、日数・時間を抑えて、扶養枠内で働きたい

例2 看護が必要な家族がいるため、短時間で働きたい

例3 介護をしながら働くため、スキマ時間でできる仕事がしたい

「家庭の都合で、働き方に条件面の制約がある人」と同様の”課題”を抱えている人たち

例1 スキルアップのため、在宅でできる短時間の副業をしていきたい

例2 趣味の時間を確保するため、短時間で働きたい

例3 自身の病気療養のため、日数・時間を抑えて働きたい

- 当社は派遣・紹介事業を祖業とし、求人メディアを運営するメディア事業とDX事業で構成



株式会社ビースタイルホールディングス

派遣・紹介事業

株式会社ビースタイルスマートキャリア

しゅふ×パート（時短）の幅広い職種と
スキルを持ち合わせた人材派遣・紹介

しゅふ層が働きやすい求人条件にすることで、
採用力を強化。大手から、中小企業にまで
特にスキルや経験を必要とする女性に
適した職種に人材を提供しています。

ハイスキル人材向けの
時短派遣・紹介サービス

スマートキャリア
AGENT

しゅふ層を中心とした
女性をターゲットに絞った
派遣サービス

派遣の仕事
しゅふJOB[®]
スタッフィング

メディア事業

株式会社ビースタイルメディア

しゅふの採用に特化した求人メディア
サイト「しゅふJOB」を運営

日本全国の女性や、しゅふ層を採用したい業界・企業にニーズの高い求人メディア。
採用、応募、掲載という3つの課金形態で幅広いニーズに応えることが可能。
しゅふ層への高い認知度が特徴でもあります。

しゅふJOB.[®]

PRODUCED BY  bstyle

DX事業

株式会社ビースタイルバリューテクノロジーズ

業務自動化を中心としたDX推進
ITエンジニア派遣・業務委託サービスを展開

業務自動化を中心としたDX実績は2,000件以上。コンサルティングから、開発、テスト、運営、教育まで幅広いサービス提供が可能である。ノーコード開発&生成AIを軸としたプロジェクトも実施中。

その他の事業

株式会社ビースタイルチャレンジ

障がい者の雇用促進と
グループ内の業務代行

各事業の概要と売上構成比

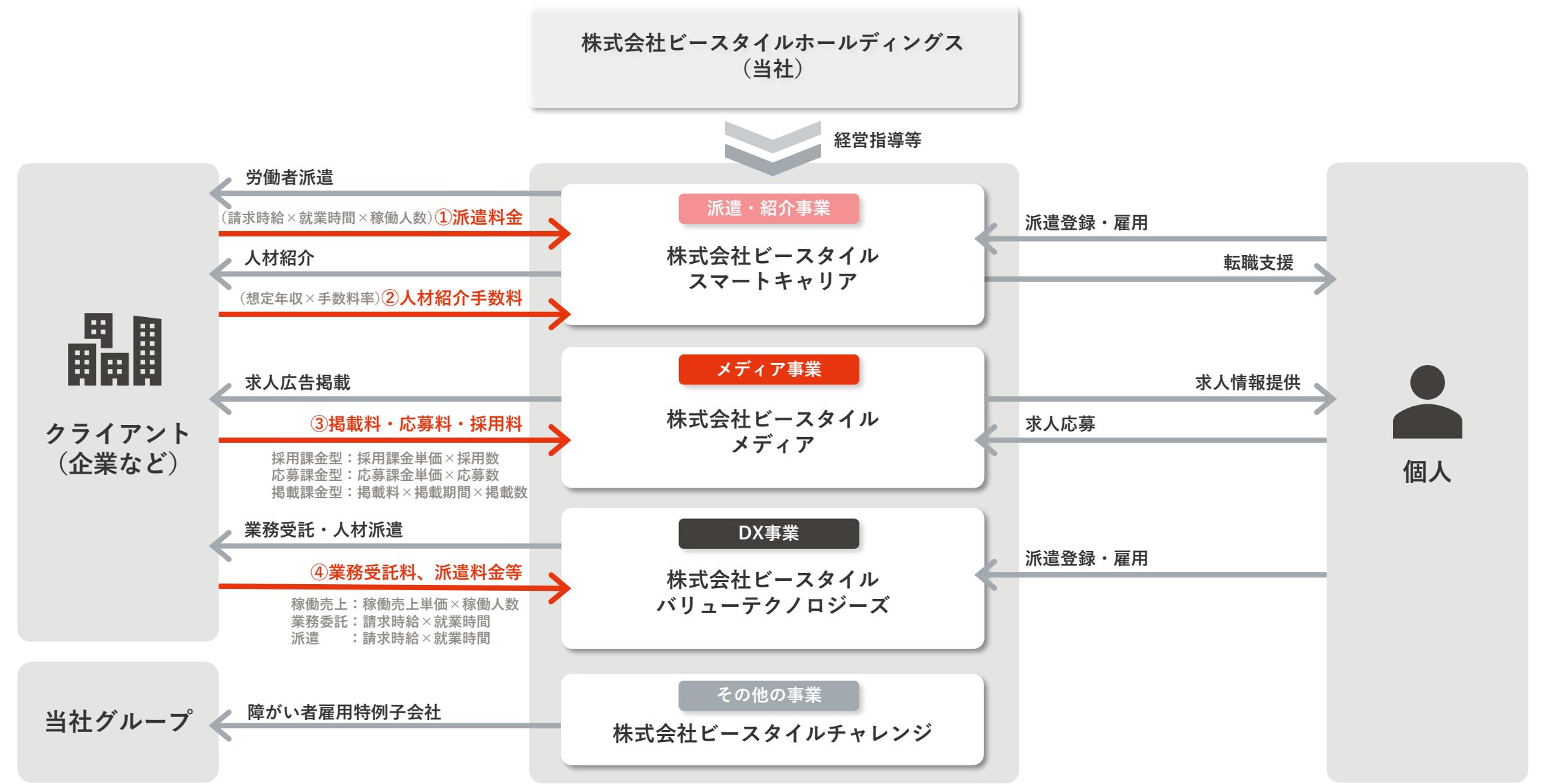
- ・ 祖業の派遣・紹介事業が2024年3月期売上高で67.2%を占めるが、近年はメディア事業が成長しており、営業利益ベース前期比+150.2%と大きく拡大



※ 1 各事業の売上高は、セグメント間の内部売上高を除く売上高

※ 2 同事業を展開する株式会社ビースタイルギグワークスの全株式を2023年12月22日付で譲渡したため、2024年3月期第4四半期連結会計期間の期首より連結の範囲から除外しております

※ 3 セグメント間取引消去等の調整額及びグループ管理費が含まれております

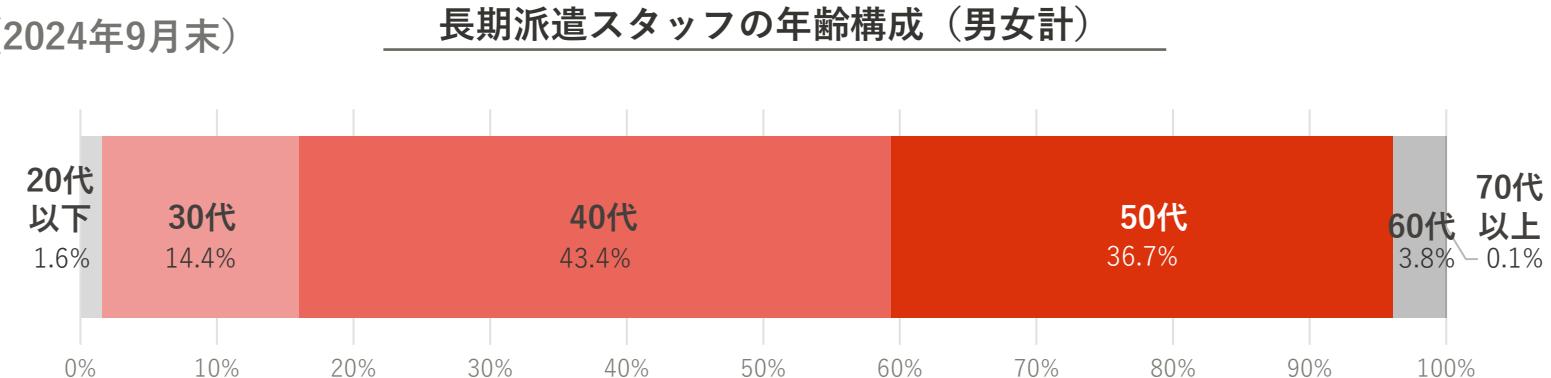


しゅふ層を中心とした人材サービスを展開

- 主力事業である長期派遣、メディア共に、
しゅふ層である30~50歳代の女性がスタッフ・登録会員の大半を占めています

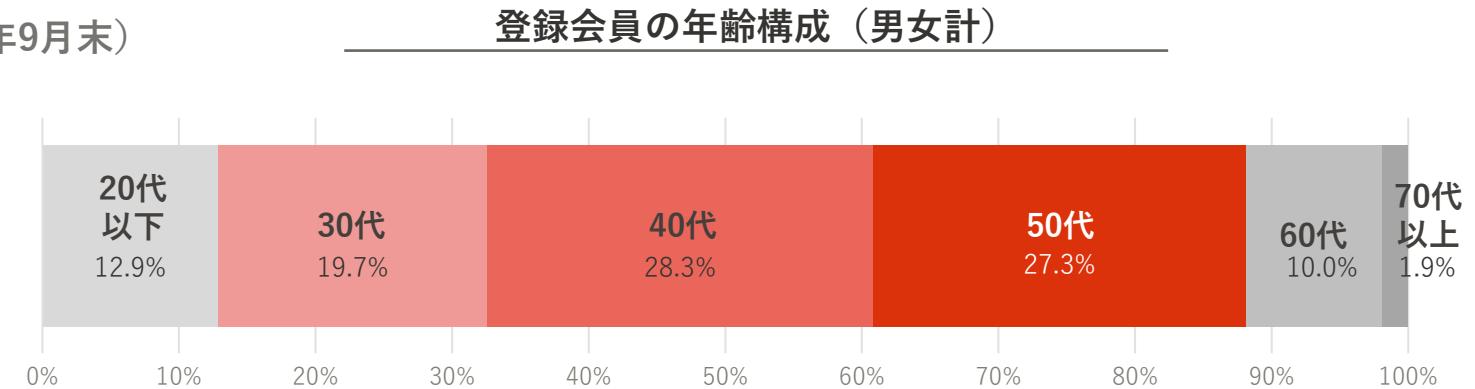
| 派遣・紹介事業：長期派遣スタッフの属性（2024年9月末）

女性比率 98.3%



| メディア事業：登録会員※1の属性※2（2024年9月末）

女性比率 88.2%



※1 「しゅふJOB」に登録もしくは仮登録しているユーザーの合計数

※2 性別・年齢の登録のある登録会員のみを対象として集計

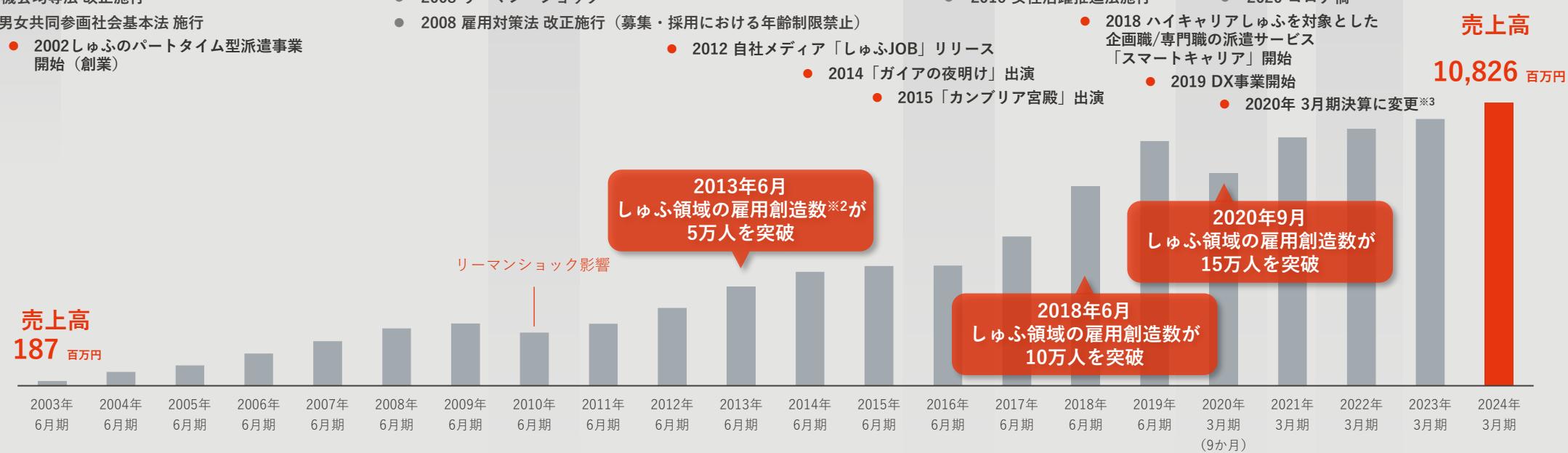
沿革：「時代に合わせた価値を創造」してきた経緯（1/2）

当社転換点	2002年	2010年	2016年	2020年	2022年	2002-22
※1 派遣市場規模	2.2兆円	5.3兆円	6.4兆円	7.6兆円	8.7兆円	+ 6.5兆円
紹介市場規模	1,053億円	2,163億円	3,876億円	5,240億円	7,703億円	+ 0.6兆円
媒体市場規模	5,760億円 (2006年)	-	7,954億円	4,150億円	7,417億円	+ 0.1兆円
生産年齢人口	8,570万人	8,173万人	7,667万人	7,508万人	7,438万人	▲1,132万人
女性就業率	56.6%	60.1%	66.0%	70.6%	72.4%	+ 15.8pt
高齢化率	18.5%	23.0%	27.2%	28.6%	29.0%	+ 10.5pt

- 1986 男女雇用機会均等法 改正施行
- 1999 男女共同参画社会基本法 施行
 - 2002 しゅふのパートタイム型派遣事業開始（創業）

- 2008 リーマン・ショック
- 2008 雇用対策法 改正施行（募集・採用における年齢制限禁止）
- 2012 自社メディア「しゅふJOB」リリース
- 2014 「ガイアの夜明け」出演
- 2015 「カンブリア宮殿」出演

- 2016 女性活躍推進法施行
- 2018 ハイキャリアしゅふを対象とした企画職/専門職の派遣サービス「スマートキャリア」開始
- 2019 DX事業開始
- 2020 コロナ禍
 - 2020年3月期決算に変更※3



少子高齢化を背景とした働き手不足、
女性の雇用拡大の必要性を予見し事業開始

自社メディアや広報強化による事業拡大、
女性のキャリアの多様化・高度化に合わせた事業多角化

※1 派遣市場規模：（全年度）厚生労働省「労働者派遣事業報告書」 紹介市場規模：（全年度）厚生労働省「職業紹介事業報告書」

媒体市場規模：2000年は（社）全国求人情報誌協会他「労働市場サービス産業の活性化のための提言」（2002年3月）、2016年以降は（公社）全国求人情報協会調査

生産年齢人口：総務省統計局「人口推計」 女性就業率：内閣府「男女共同参画白書」 高齢化率：総務省統計局「人口推計」

※2 しゅふ領域の雇用創造数：人材派遣事業の派遣稼働者数、人材紹介事業の採用者数、求人サイト事業の採用者数の事業開始時からの累計

※3 当社は、2020年2月に株式会社ビースタイル（現 株式会社ビースタイルスマートキャリア）を株式移転完全子会社、当社を分割承継会社として設立された持株会社であります。

また、株式会社ビースタイル（現 株式会社ビースタイルスマートキャリア）の決算期を2020年より3月期決算に変更しております

沿革：「時代に合わせた価値を創造」してきた経緯（2/2）—価値創造の事例

創業期

(2002年創業～リーマンショック)

派遣

企業に新しい働き方を提案し、雇用を創出

- 企業へ時短等の働き方・雇用パッケージを提案
フルタイムとの併用で、**約30%のコスト削減**を提案

デイシェアリング：曜日交代
タイムシェアリング：2時間交代
ビジー：月末月初の繁忙期のみ

- 時短等の働き方に転換可能な企業業務を可視化

自社開発サーベイツール「COMPASS
(雇用形態等の業務への人材配置診断方法)」[※]（2007年特許取得）により
効率的に業務を分析・抽出

- 時短等の働き方に合わせたマネジメントを確立

フルタイム労働向けのシステムに代わる人事・労務管理手法を確立

しゅふへの働く場の提供と、
企業の人材確保、採用・人件費削減を両立

拡大・多角化期

(リーマンショック～コロナ禍)

メディア事業

企業のしゅふ向け求人の出稿を促進

- 「しゅふJOB」でしゅふのニーズに適した働く条件や、環境等の求人を上位表示
- 企業が自主的・積極的にしゅふ向けニーズを満たす条件や環境に変化

しゅふ求職者増と求人数増の好循環が発生

また、その結果、多くのメディアに露出することで認知が拡大する

例

2014 「ガイアの夜明け」出演
2015 「カンブリア宮殿」出演

派遣

しゅふのキャリアに沿った付加価値の創造

- 総合職経験者がしゅふ層に増加
ハイキャリアしゅふを対象とした企画職/
専門職の派遣サービス「スマートキャリア」
に注力

非正規・時短・パートの働きでも
高い時給を実現

派遣事業の支払時給 +42.0%

(2014年6月期→2024年3月期)

02

当社の特徴・強み

当社の特徴・強み：主力サービスである派遣・メディアについて

1. しゅふ層への特化

20年以上にわたり派遣・紹介・メディア全てにおいて「しゅふ」採用に特化し、大手総合人材サービスが真似できない差別化されたポジショニング

2. 求職者の集客力

「しゅふJOB」というわかりやすいブランド名と、しゅふのニーズに合わせたUI、新聞・TV・雑誌等で多く取り上げられる広報力により築かれた高い認知度

3. 求人企業の課題解決

「しゅふ」という新たな働き手の提供により、企業の採用課題を解決。社会人経験のある優秀な「しゅふ」人材を、コストを抑えて活用できることも魅力

1. しゅふ層への特化

しゅふのニーズと人物像

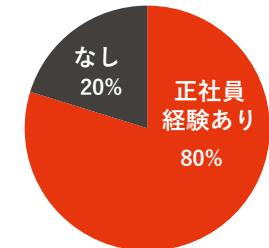
- しゅふが仕事探しで重視するポイントは、1~3位までが、ライフスタイルである
- 求人媒体のしゅふJOBで転職する層は、約8割が正社員経験があり、アルバイト/パート層の中でも豊富な経験やスキルを持つ
- 派遣スタッフの過去年収は、500万円以上が約40%を占め、企業もスキルの高い人材を活用できる

仕事探しで重視しているポイントランキング※1

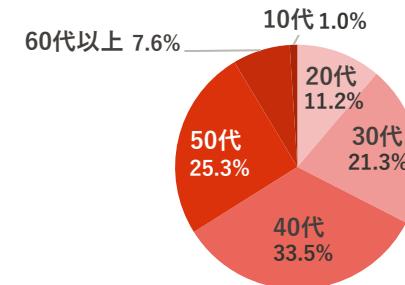
1位 勤務地	84%
2位 勤務時間	65%
3位 勤務日数	47%
4位 職種	41%
5位 給与	28%
6位 しゅふが働きやすい環境か？	26%
7位 交通費は支給されるか？	17%
8位 平均年齢or活躍中の年齢	14%
9位 扶養枠内で働けるか？	13%
10位 未経験OKか？	11%
11位 職場の雰囲気 ※写真等	7%
12位 ブランクOKか？	7%

職種・給与の優先順位は低く、勤務地・勤務時間・勤務日数等、ライフスタイルに合わせた働きやすさが重視されている

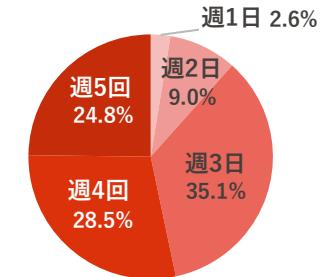
正社員経験の有無※1



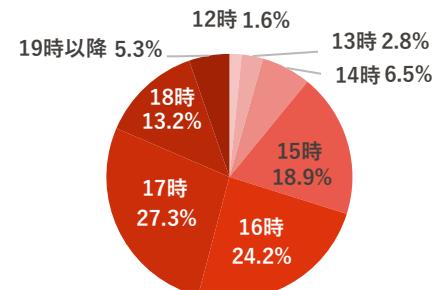
年齢分布※1



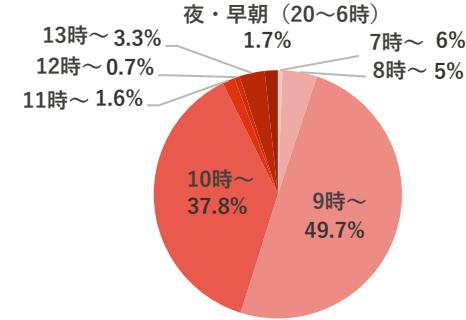
1週間の希望勤務日数※1



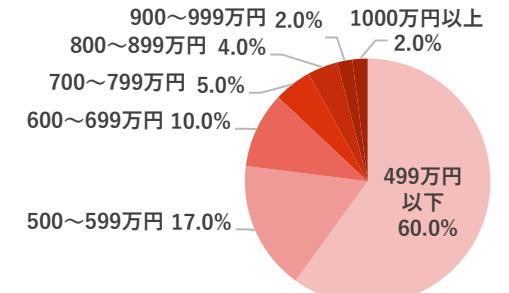
希望勤務終了時間※1



希望勤務開始時間※1



登録派遣スタッフの過去年収※2



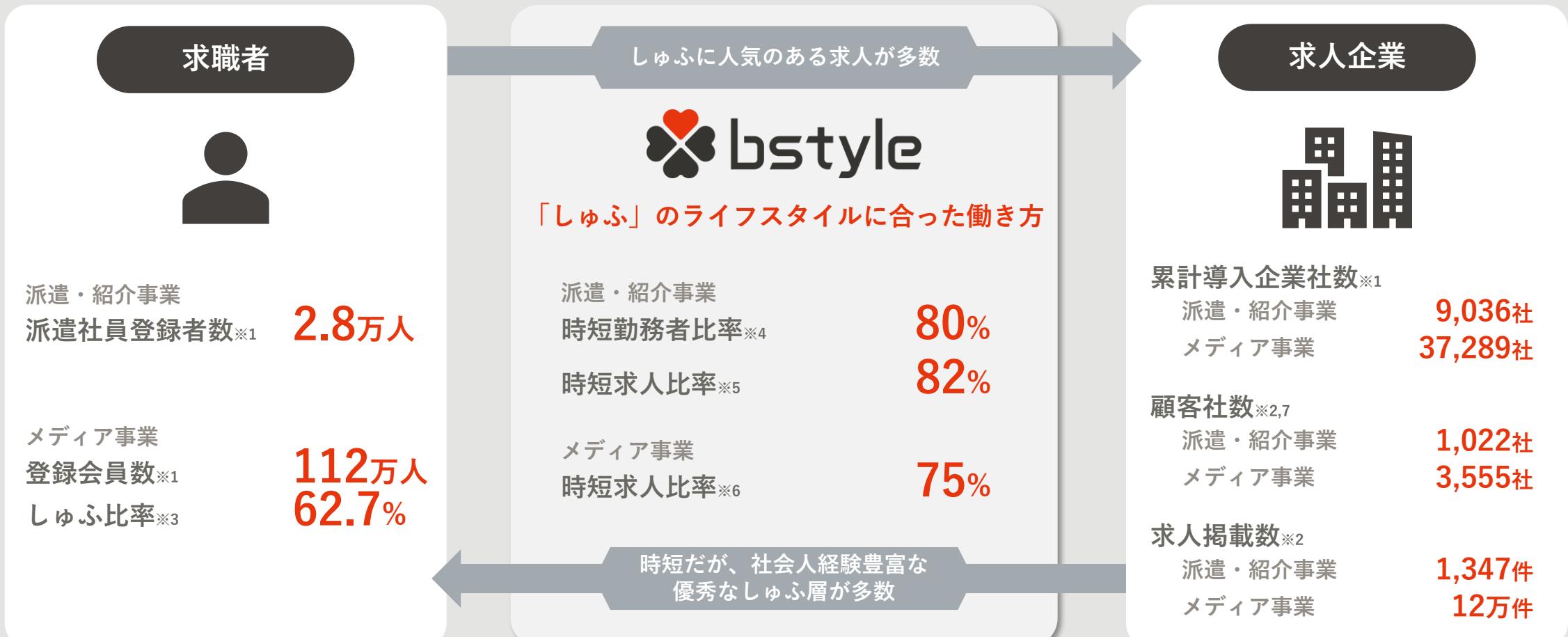
※1 しゅふJOB登録者へのアンケート調査。集計期間：2022年1月24日～2022年1月26日

※2 2024年9月末時点

1. しゅふ層への特化

「しゅふ」に注力する人材サービス企業としての強固なサービス基盤

- ・ 派遣・メディア共に、時短勤務者・求人が約8割を占める
- ・ 創業以来、しゅふのライフスタイルに合った働き方を追求し、求職者・求人企業の強固な基盤を構築



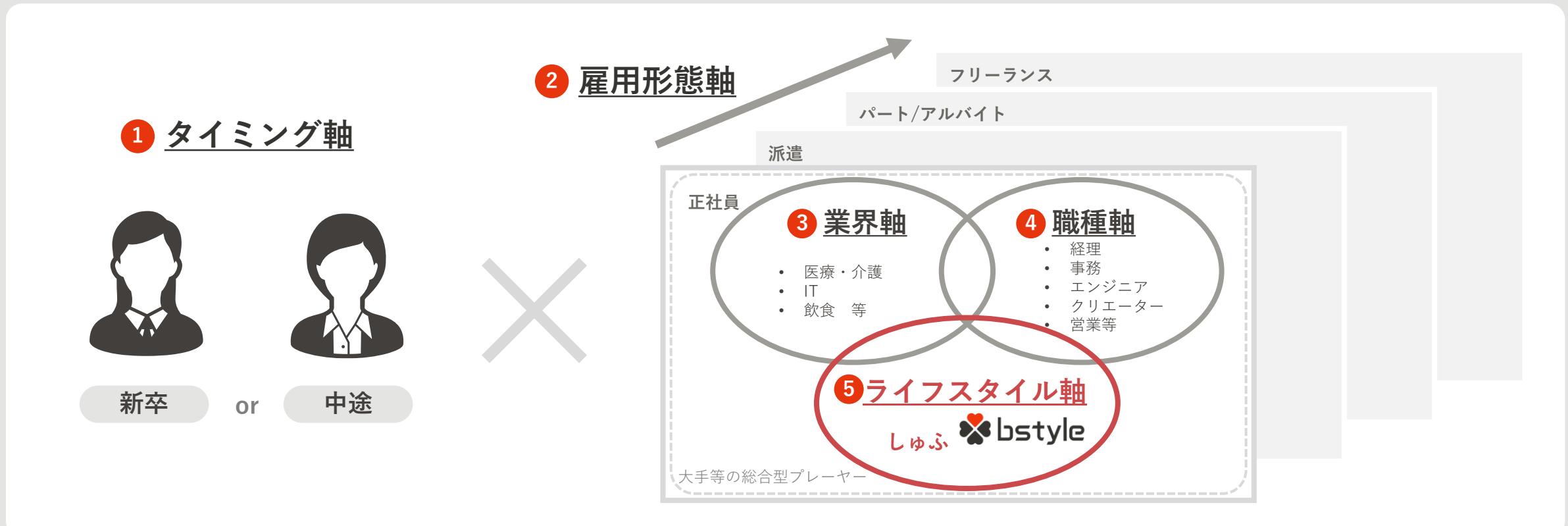
※1 2024年9月末時点 ※2 2024年9月月間 ※3 「しゅふJOB」では結婚有無、子ども有無の情報を取得していないため、ノバセル株式会社によるアンケート調査（30-50代 既婚女性 N=500を対象とした2024年2月実施調査）による結婚経験有かつ子持ちは女性の比率78.4%を用いて、2024年9月におけるしゅふJOB登録会員の女性人数から試算したしゅふ比率

※4 2024年9月時点の派遣稼働者2,406名のうち「週5日以上かつ週35h以上」で就業している20%を除いた比率

※5 2024年9月時点で求人企業に依頼を受けた求人のうち、週35h未満の求人の比率 ※6 2024年9月時点の求人のうち、雇用形態が「パート」かつ扶養枠内での勤務調整が可能な求人の比率

※7 導入企業の内、期間中に売上が発生した企業

- ・ リクルーティングサービスは、派遣・紹介・媒体各市場を、5つの軸で分類することができる
- ・ 従来は業界軸・職種軸の領域特化型プレーヤーが多かったが、当社はライフスタイルを重視し、しゅふに注力
- ・ 大手総合型人材企業は、全体のサービスの中にしゅふに適した求人・媒体を有することもあるものの、しゅふに特化し、コアコンピタンスにすることはデメリットが大きい（次頁記載）



※ 当社認識による分類

「ライフスタイル軸」でのターゲティング・差別化を図っている当社以外の事例としては、
「働きたいときだけ働ける」働き方を提供するスキマバイト等

- 人材派遣・紹介事業者は、フルタイム労働から、しゅふの働きやすいパート型にターゲットを変えると売上低下要因に
- 求人メディア事業者は、しゅふに特化すると、他の主要なターゲット層である学生やフリーター等への認知訴求が弱まる

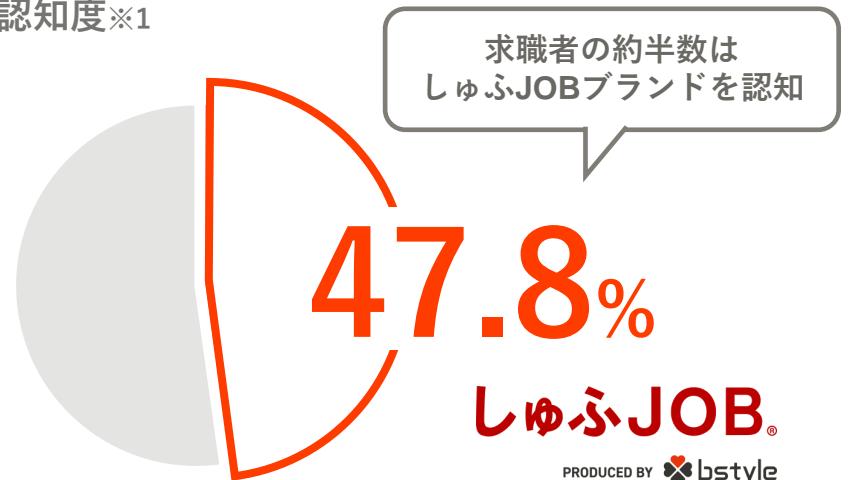


2. 求職者の集客力

しゅふJOBの集客力：高いブランド認知

- 求職者の半数弱がしゅふJOBを認知
- CM指名検索スコアランキングでは人材業界で、唯一100位以内にランクインするなど、着実にブランドイメージが拡大している

| しゅふJOBの認知度※1



| 求人サービス認知度ランキング※2

6位

| 2024年上半期 CM指名検索スコアランキング※3

61位 / **12,000**
ブランド以上

| しゅふJOBの受賞歴



2013年 第2回 日本HRチャレンジ大賞

人材サービス優秀賞（採用部門）



2020年 第3回 日本サービス大賞

厚生労働大臣賞



※1 しゅふJOBの認知度

調査期間：2024年6月

調査企画：ノバセル株式会社 調査協力：株式会社クロス・マーケティング

調査対象：子どもと同居かつ育児の負担がある、求職中または求職する可能性のある30-59歳の女性

助成想起

※3 指名検索スコア：CM放映前後の数分間に増加した指名検索数をCMの放映量で割り算出されるスコア

出所：ノバセル株式会社「2024年上半期 CM指名検索スコアランキング」

※2 求人サービス認知度ランキング

調査期間：2024年6月

調査企画：ノバセル株式会社

調査協力：株式会社クロス・マーケティング

純粹想起「『パート・アルバイト探しのための求人サービス』と聞いて、思い浮かぶものを3つまで教えてください」との質問に対して回答されたサービス名ランキング

調査対象：子どもと同居かつ育児の負担がある、求職中または求職する可能性のある30-59歳の女性

Copyright© b-style holdings Inc. All rights reserved.

- 15秒間のCMで『しゅふJOB』を5回コールすることにより、2023年9月～の約1年で高いブランド認知を獲得
- 女性・時短勤務だけではなく、男性や在宅ワーク層へも訴求
- ブーコ部長というキャラクターにより、子供にも認知が広がり、結果しゅふ層にも訴求

- メディアへの安定的な高い掲載数
- しゅふJOB総研の掲載数のPR数、掲載数の高さにより
しゅふの労働といったら「しゅふJOB」というブランドを
位置づける大きな要素になっている
- 「ガイアの夜明け」「カンブリア宮殿」等の著名番組や、
朝と夕方のワイドショー等での掲載多数

しゅふJOB総研 ※1
しゅふの声なき声を届け続けて13年！累計5万人到達



| TVCM



ブーコ部長



直近3年のメディア掲載実績

	2024年3月期	2023年3月期	2022年3月期	
掲載数	213	251	172	
掲載 カテゴリー	コーポレート ビースタイルスマートキャリア ビースタイルメディア ビースタイルバリューテクノロジー ビースタイルチャレンジ しゅふJOB総研 その他	7 6 21 0 1 170 8	9 1 25 1 6 201 8	5 5 39 0 0 112 11
掲載媒体	テレビ 新聞 WEB 雑誌 その他	15 19 172 3 4	18 12 201 11 9	8 8 145 10 1

※1 しゅふJOB総研は当社が運営するしゅふに特化した人材サービス「しゅふJOB」の調査機関

- しゅふが仕事探しで重視するポイントに沿った検索機能

仕事探しで重視しているポイントランキング※1	
1位 勤務地	84%
2位 勤務時間	65%
3位 勤務日数	47%
4位 職種	41%
5位 給与	28%
6位 しゅふが働きやすい環境か？	26%
7位 交通費は支給されるか？	17%
8位 平均年齢or活躍中の年齢	14%
9位 扶養枠内で働けるか？	13%
10位 未経験OKか？	11%
11位 職場の雰囲気 ※写真等	7%
12位 ブランクOKか？	7%

家庭との両立重視のため
「勤務地・時間・日数」が重要

自宅周辺で通いたいニーズが強いため、通勤時間で検索



▲派遣のお仕事サイトのUI

豊富なタグから、希望条件に合った求人を探しやすい



▲しゅふJOBメディアのUI

子どもの保育園、塾等のお迎えを意識して、終了時間で検索

※1 しゅふJOB登録者へのアンケート調査。集計期間：2022年1月24日～2022年1月26日

2. 求職者の集客力

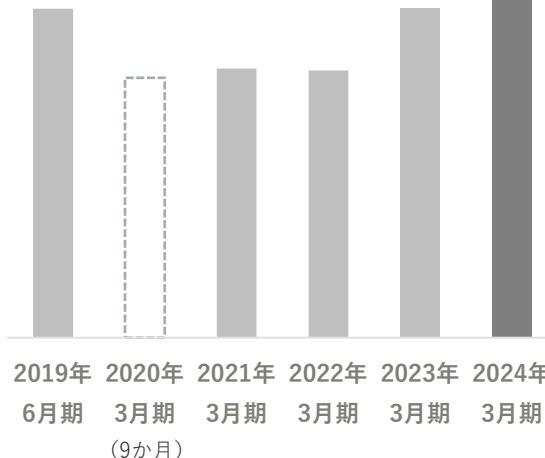
しゅふJOBの集客力：求職者の増加実績

- しゅふをターゲットとしたニッチ領域で強いアクセスを保有し続けている
- 毎年高い流入を確保できており、求職者・応募数ともに右肩上がりで拡大

年間アクセス数※1

「しゅふJOB」への
年間アクセス数

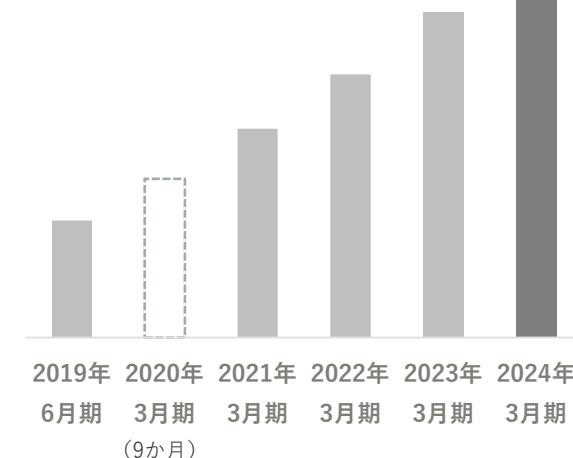
1,268万人



登録会員数※2

「しゅふJOB」に登録もしくは
仮登録しているユーザーの合計数

99.7万人



応募数増減率

応募数の前年同期比

136.8%



※1 「しゅふJOB」への年間アクセス数。28日以内であれば同じデバイスから何度アクセスしても1ユーザーとしてカウント

※2 「しゅふJOB」に登録もしくは仮登録しているユーザーの合計数

- しゅふJOBはしゅふ採用に特化した媒体であり、集客力の高さ、しゅふ採用のパイオニアとして、これまで37,289社※1へ導入
- 地域に根差した企業・業界における、女性採用ニーズと、採用意欲の高さ



※1 2013年1月1日～2024年9月30日の導入企業数累計

※2 2013年1月1日～2024年3月31日の登録会員数累計

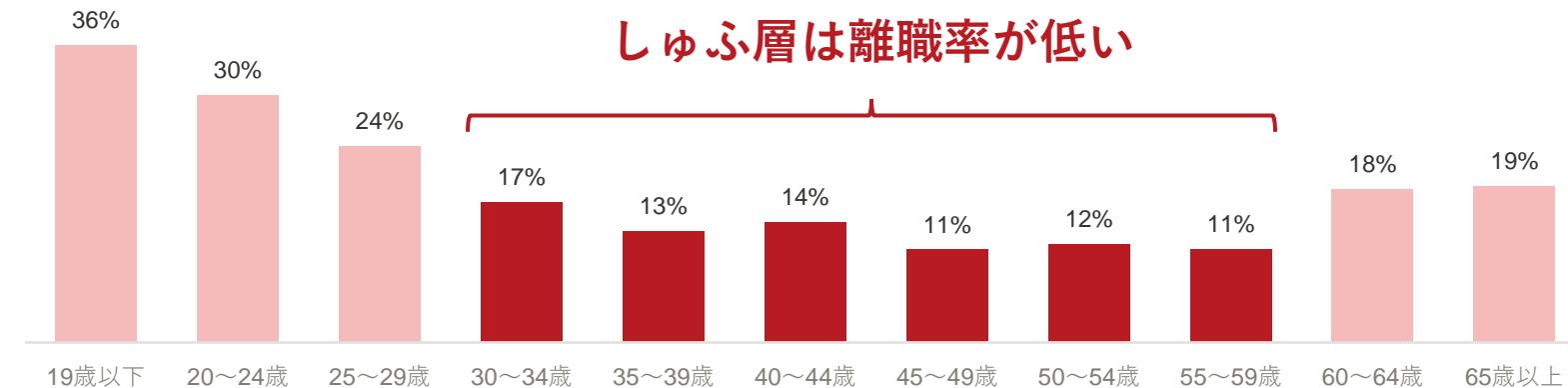
※3 しゅふJOB会員向けのアンケート2023年8月調査

※4 総務省統計局「労働力調査」産業別女性就業者数(2024年1～3月)

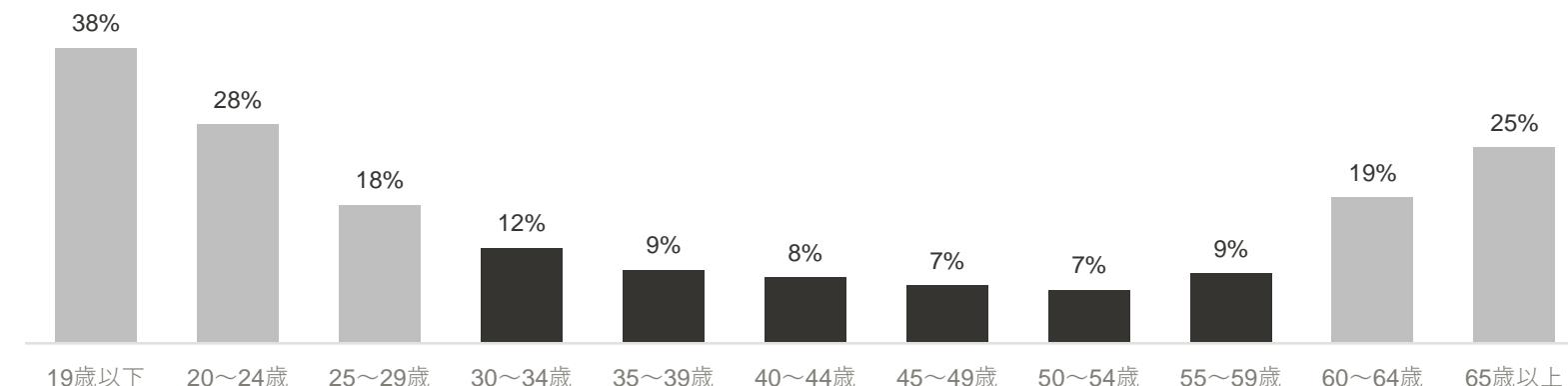
※5 各年末時点で求人メディアサイトしゅふJOBに「登録」のステータスとなっている企業の数

- しゅふ層は他の年齢層と比べて離職率が低い
- 企業は欠員リスクを抑えられると共に、再採用コストや教育コストを抑えることが可能

| 離職率：女性



| 離職率：男性



※ 厚生労働省「雇用動向調査」。「離職率 = 2023年離職者数 ÷ 2023年6月末常用労働者数」

常用労働者とは、期間を定めずに雇われている者または1か月以上の期間を定めて雇われている者

3. 求人企業の課題解決

当社が企業から選ばれる派遣・紹介会社である理由



- ・ フルタイムから、時短化、リモート化等、求人をスマート化することにより応募数を**拡大**し、採用の成功率を上げる
- ・ 中小企業を中心とした「コスト」「ハイキャリア」「採用スピード」という採用課題を、**解決**することが出来る

企業への採用スマート化提案メニュー		時短化	リモート化	50代以上歓迎化	高時給化	ビジー化	シェア化			
内容	子育てや介護などと仕事の両立をしやすい労働時間に短縮	働く場所の制約を取り除き、募集対象を日本全国に拡大	就職に苦戦する優秀な50代以上に対象を拡大	報酬を上げることで他求人より競争力を強化	繁忙期のみ人材を配置する	フルタイムを2名のシェアに変更し短日数で勤務可能に				
期待される効能	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> コスト削減 ハイキャリア採用 採用スピード向上 </div> <div style="text-align: center;"> コスト削減 ハイキャリア採用 採用スピード向上 </div> <div style="text-align: center;"> ハイキャリア採用 採用スピード向上 </div> <div style="text-align: center;"> ハイキャリア採用 採用スピード向上 </div> <div style="text-align: center;"> コスト削減 </div> <div style="text-align: center;"> コスト削減 採用スピード向上 </div> </div>									
実際の効果	応募数		応募数		応募数		月額コスト		派遣時給	
	一般的なフルタイム求人として募集時の平均応募数 3.4件		一般的なフルタイム求人として募集時の平均応募数 3.4件		一般的なフルタイム求人として募集時の平均応募数 3.4件		一般的なフルタイム求人として募集時の平均応募数 3.4件		一般的なフルタイム求人として募集時の平均応募数 3.4件	
	↓ 時短化 12.1件 355% UP		↓ リモート化 10.9件 321% UP		↓ 50代以上歓迎化 8.2件 241% UP		↓ 高時給化 6.1件 180% UP		↓ 62.5% DOWN	
	※2023年10月1日時点。 当社取扱い求人について、 求人内容変更時の効果		※平均時給 + 200円にした場合		※フルタイム稼働と、 月末月初の10日 × 6h稼働を比較した場合		※職種や場所により異なる			

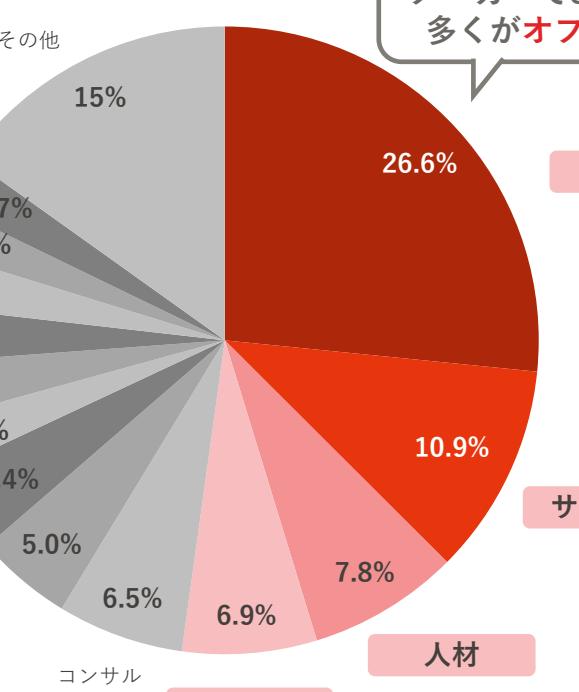
3. 求人企業の課題解決

顧客基盤：各事業の業種別顧客割合

- 派遣・紹介事業は多様な業種にまたがるも、職種としてはオフィスワークが中心
- メディア事業は飲食、サービス等、しゅふ向けパート求人の多い業種が中心

派遣・紹介事業

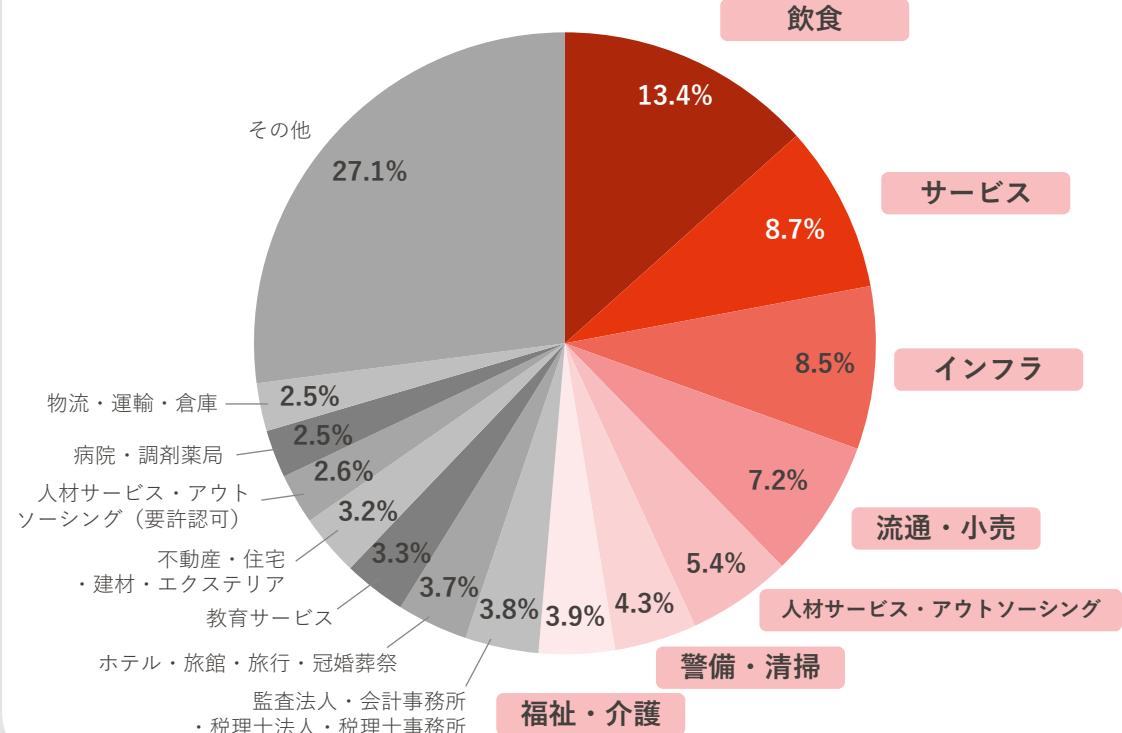
| 顧客割合 (2024年9月末時点)



IT・サービス・人材・
メーカーで50%以上を占める
多くがオフィスワーク職種

メディア事業

| 顧客割合 (2024年9月末時点)



3. 求人企業の課題解決

長年にわたる顧客からの支持により築かれた顧客基盤（導入企業の一部）



- 成長中の企業を中心に、会社規模数名～数万名までの多くの企業に導入

グループ全体導入企業 延べ**46,394社**

派遣・紹介事業

株式会社ビースタイルスマートキャリア

導入企業 **9,000社** 突破



等

メディア事業

株式会社ビースタイルメディア

導入企業 **37,000社** 突破



等

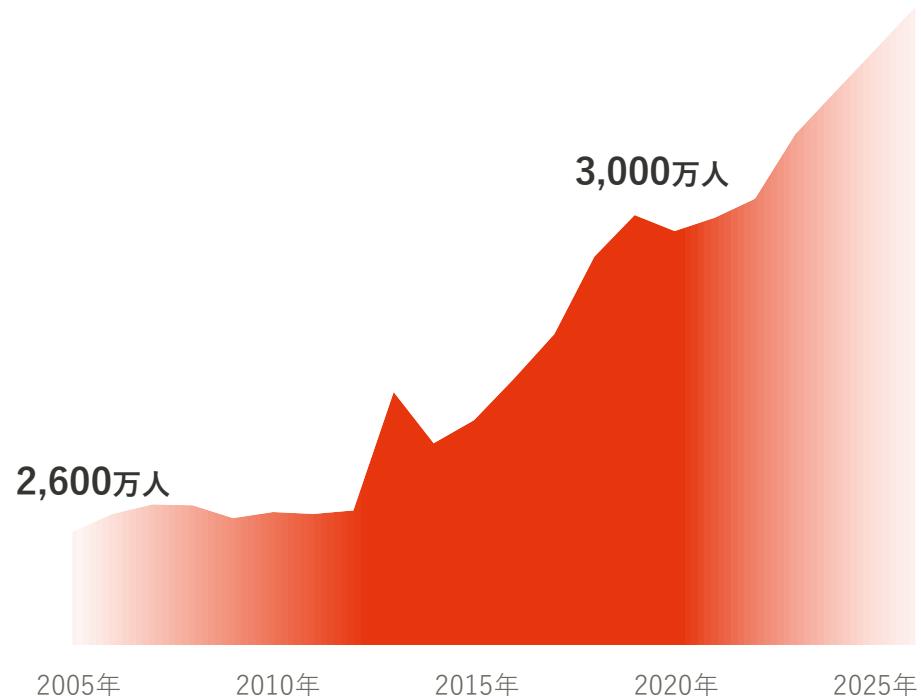
03

市場環境

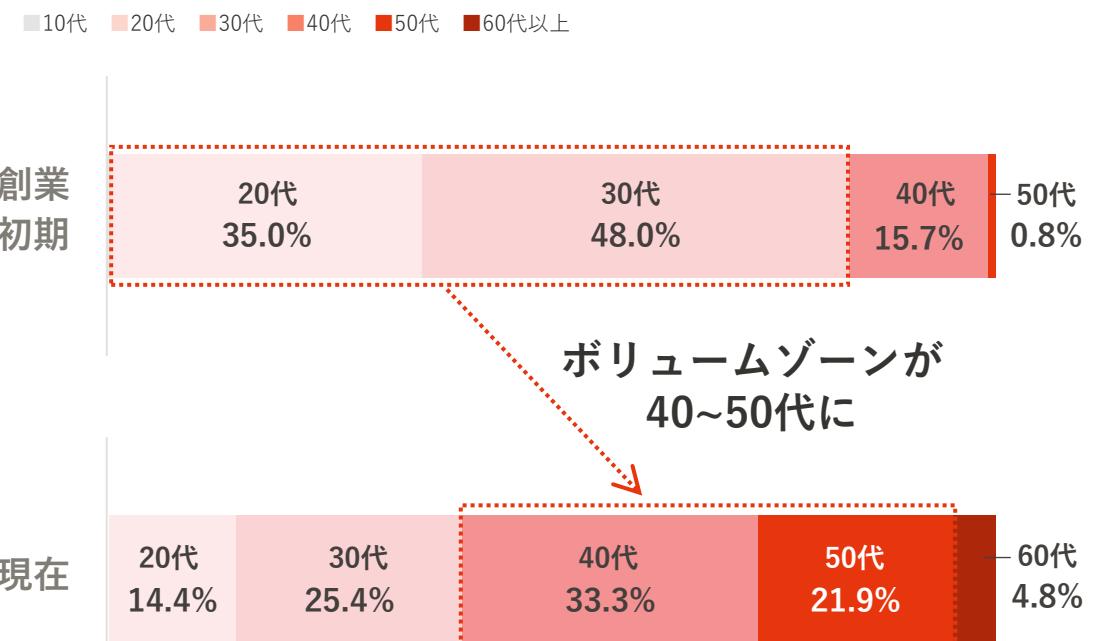
拡大が続く女性の労働市場

- 女性労働者総数は年々増加し続けており、非正規労働者は全体の53.2%※1となっている
- 創業初期の2000年代における派遣労働者は20~30代の子育て世代の女性が多く、当社の登録者割合も20~30代が8割以上を占めていた
- 現在、当時のボリュームゾーンの労働者が40~50代となり、労働市場で再び活躍している

| 女性労働者（単位：万人）



| 当社年代別女性登録者割合（単位：%）



※ 厚生労働省「令和4年版働く女性の実情」

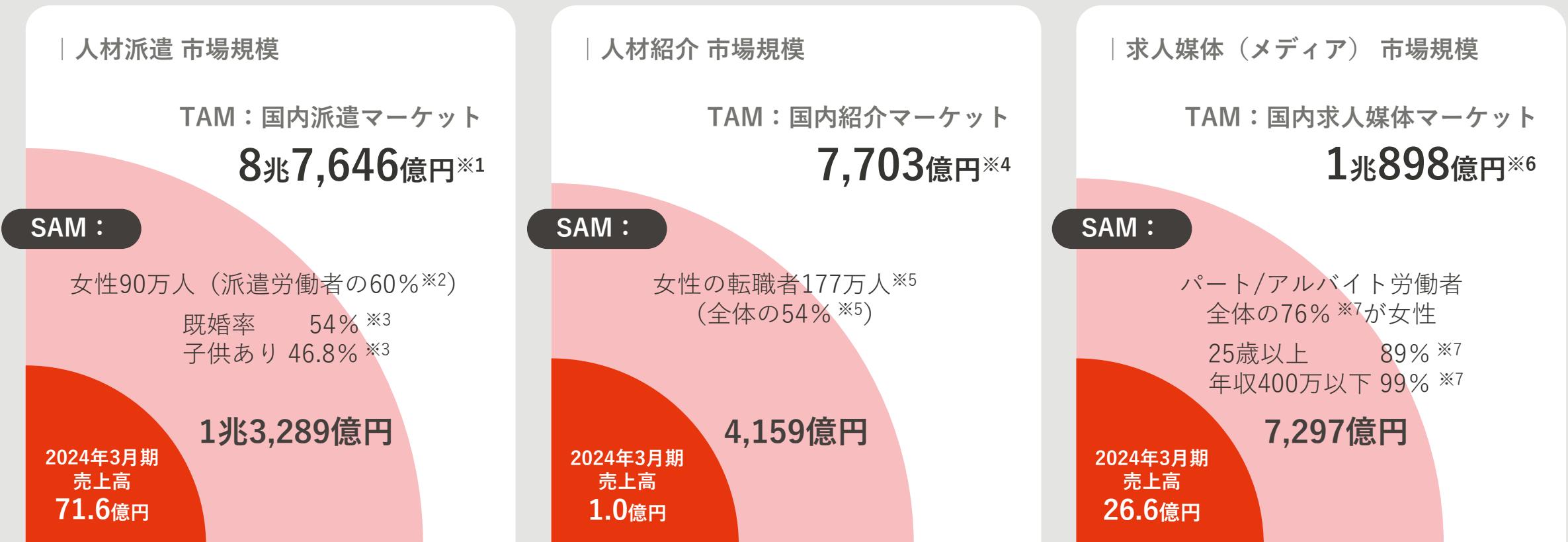
※1 総務省統計局「労働力調査」（2023年）、「非正規の職員・従業員」が「非正規の職員・従業員」と「正規の職員・従業員」の合計に占める割合

※ 創業初期2002年8月～2005年12月の年代別女性登録者割合（総数9,922人）

※ 現在2021年1月～2024年9月の年代別女性登録者割合（総数58,589人）

想定される市場規模

- 人材サービス市場における「しゅふ」層そのものの市場規模データがないため、性別や子供の有無、年齢、年収等の区分により、「しゅふ」層に類する市場としてのSAMを試算



※1 厚生労働省 2022年度労働者派遣事業報告書 ※2 労働力調査 2022年版 表II-1 年齢階級別非正規の職員・従業員の内訳

※3 一般社団法人 日本人材派遣協会 派遣社員WEBSアンケート調査（2022年度） ※4 厚生労働省 2022年度職業紹介事業報告書

※5 労働力調査 2022年版 令和4年平均結果の概要 II 詳細集計 表II-14 年齢階級、現在の就業状態別過去1年間の離職経験者数（2022年平均）

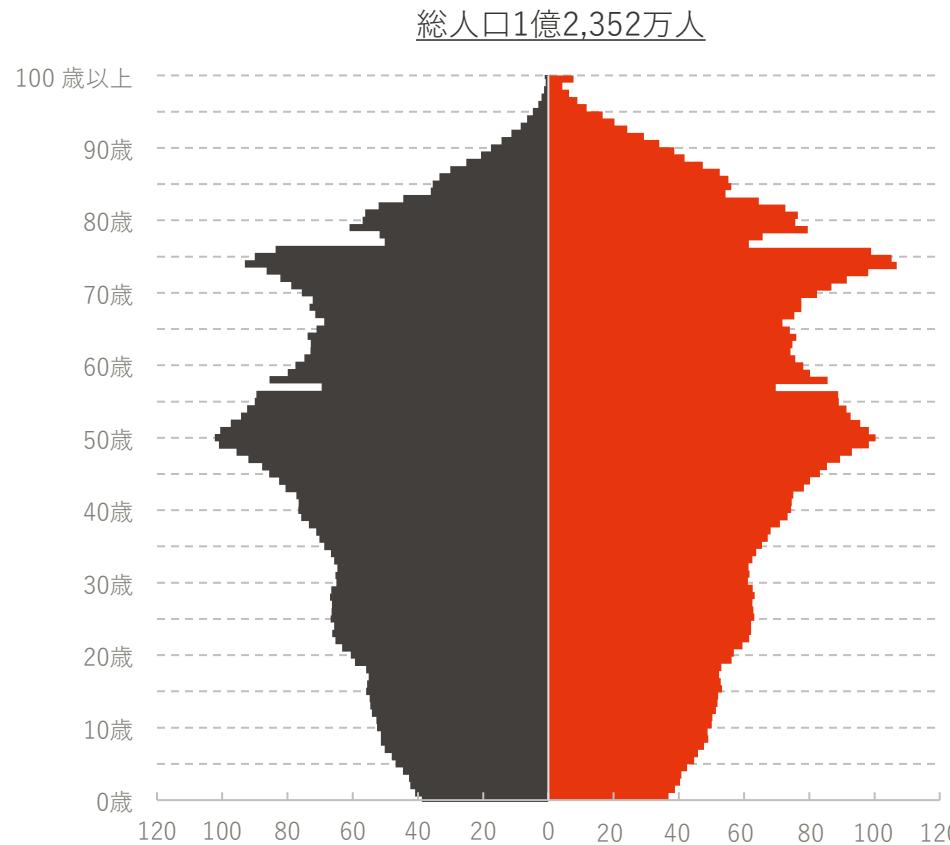
※6 厚生労働省 2022年度全国求人情報協会調査資料

※7 労働力調査（基本集計）2022年（令和4年）平均結果の要約、概要、統計表等 第1表 就業状態別15歳以上人口、産業別就業者数、求職理由別完全失業者数

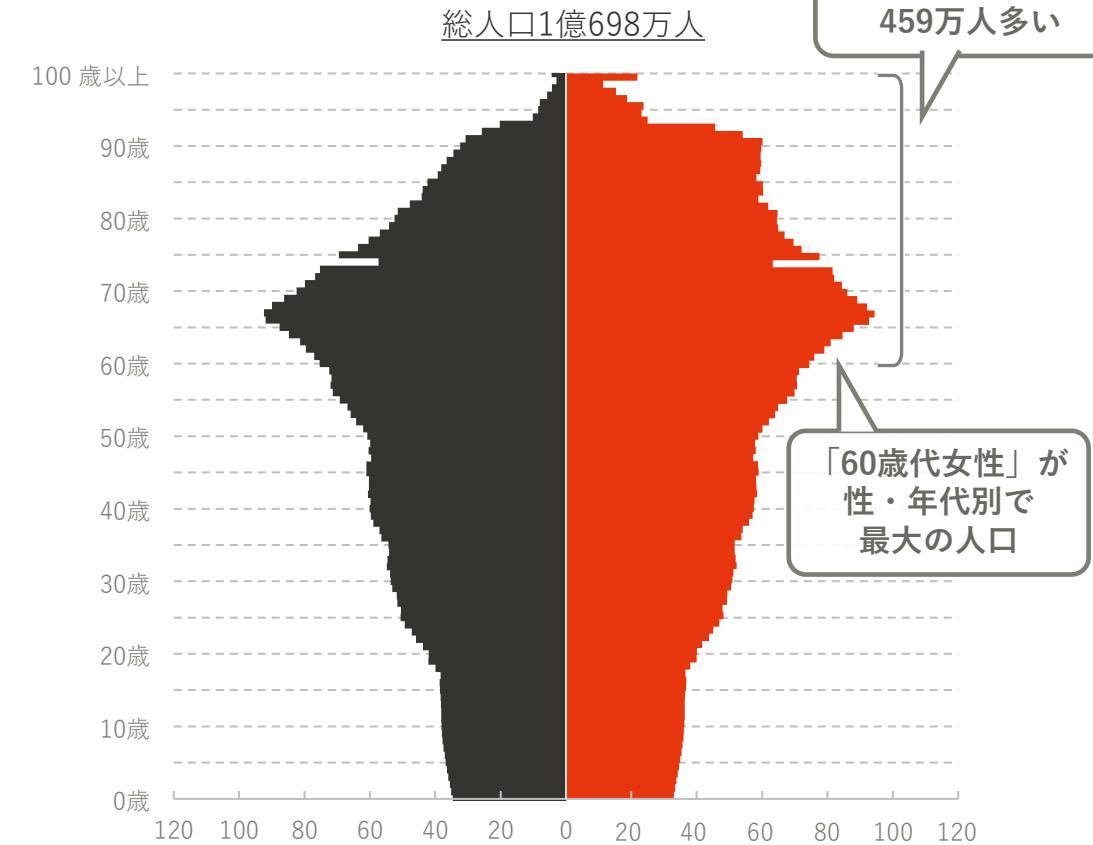
2040年には、人口に占める60歳以上の女性の比率が高くなる

- 女性の寿命の長さが顕著であり、男性よりも労働力として長く貢献できる
- 圧倒的な労働量として貢献できる、60歳以上女性の労働力化が期待される

| 日本の人口：2023年（単位：万人）



| 日本の人口：2040年推計（単位：万人）



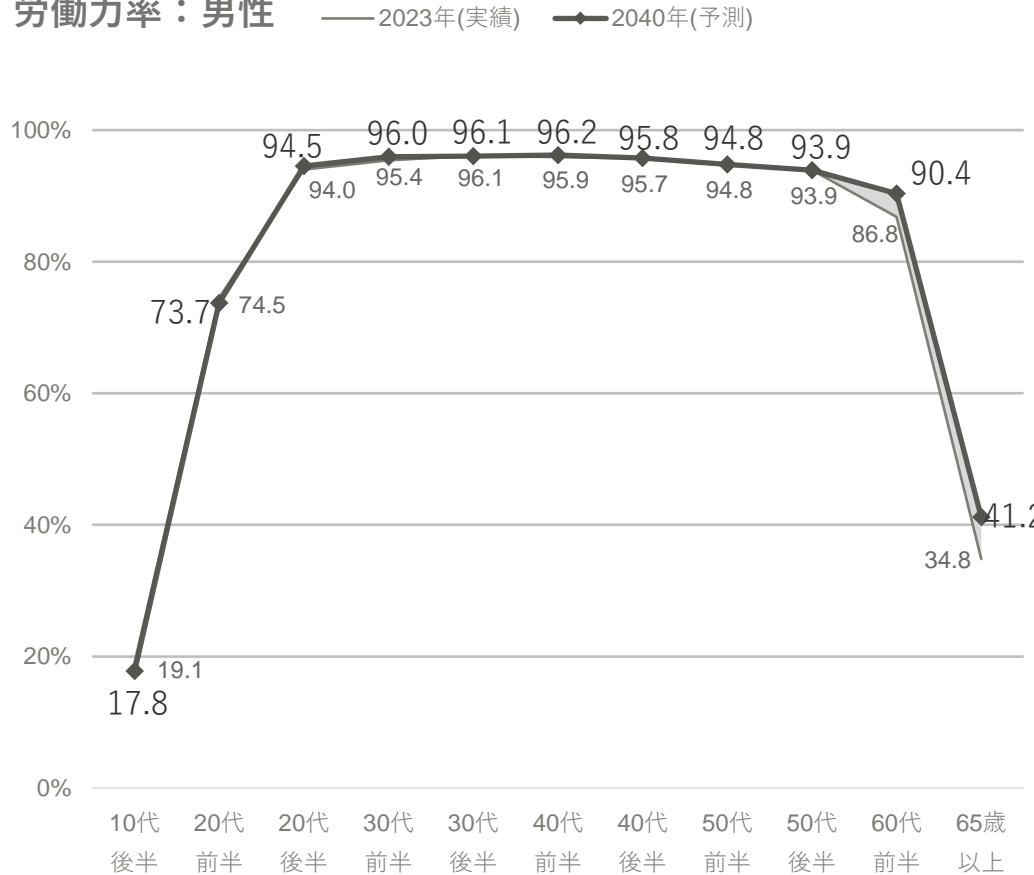
※ 総務省統計局人口推計（令和5年10月1日）

※ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（令和5年推計）
出生中位推計数値を使用

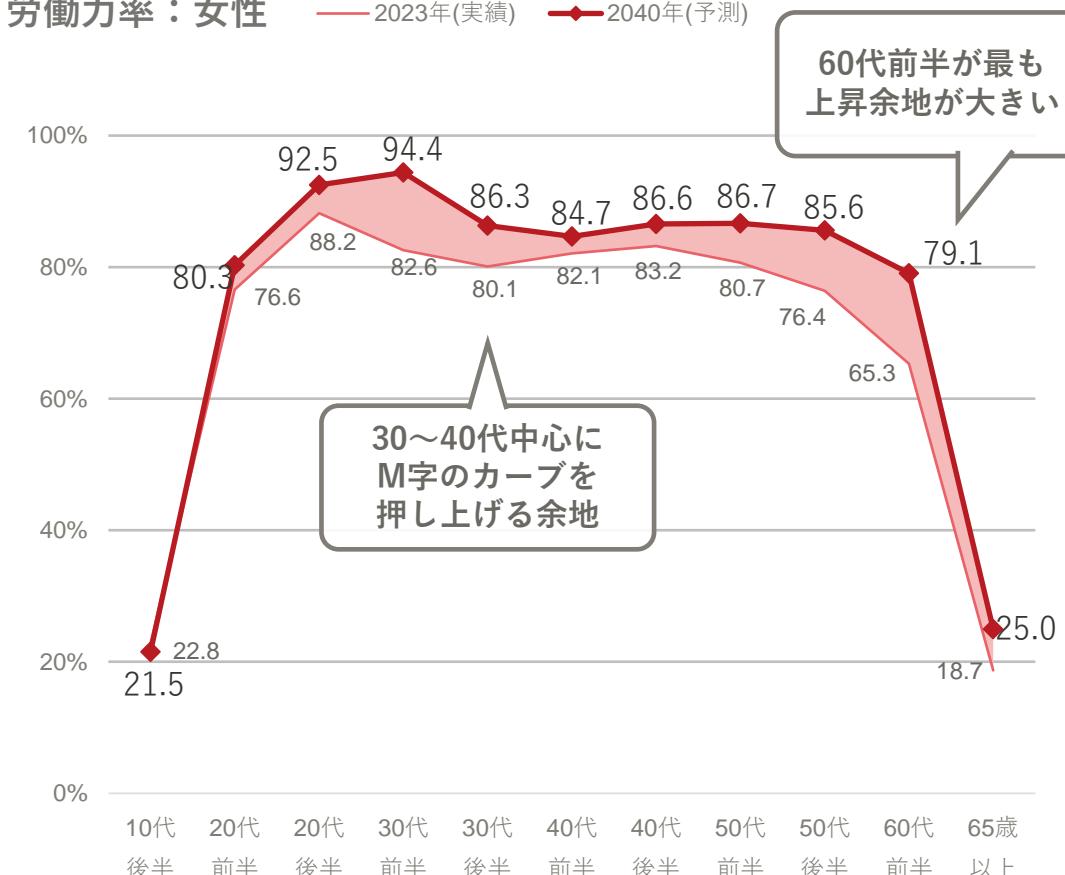
まだ女性の労働力率は、高くなっていく

- 2040年に向け、60代前半女性の労働力率は13.8ptの上昇が見込まれ、性・年代別で最大
- 30代後半・40代前半女性の労働力率の上昇余地も大きい

| 労働力率：男性



| 労働力率：女性



04

成長戦略

労働力の供給

労働需要の低減

しゅふの
更なる活躍支援

新たな
代替え労働力
の提供

労働生産性と
従業員の働きやすさ
の追求

派遣・紹介事業

メディア事業

新規事業

DX事業

① しゅふJOBの事業領域拡大を中心とした成長

② 複数事業のテスト

③ エンジニア、
ソリューションの強化

短期～中期的に業績を牽引

中期～長期的な事業拡大を目指す

- しゅふJOBの認知度をさらに高めると共に、強化エリアを一都三県から順次全国へ拡大。機能強化や、アプリ開発強化で更なる応募増を狙う
- 女性が長く、大人数活躍する業界に注力して、直販営業、代理店支援、集客強化を行っていく

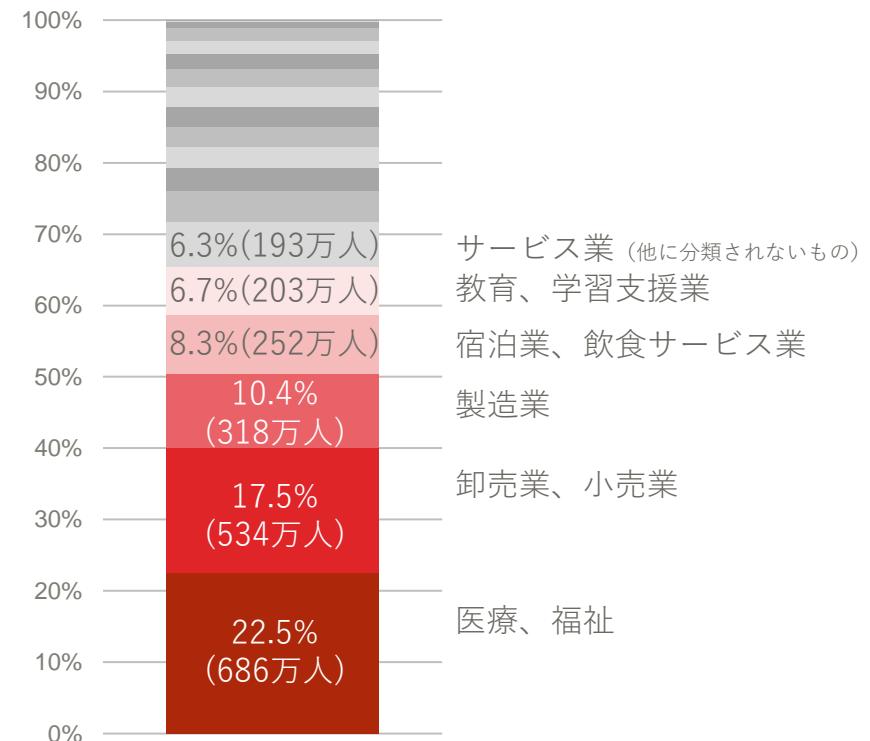
メディア事業

しゅふJOB.

PRODUCED BY 

- 認知度アップのための投資拡大
- 労働需要の逼迫している**業種・職種**への注力
 - 飲食・外食、宿泊、介護等
- 一都三県以外の**エリア**の強化
 - 関西をはじめ、地方も強化
- 規律ある**広告投資**
 - 利益成長を重視し、ROIをコントロール
- 新機能及びアプリ開発強化

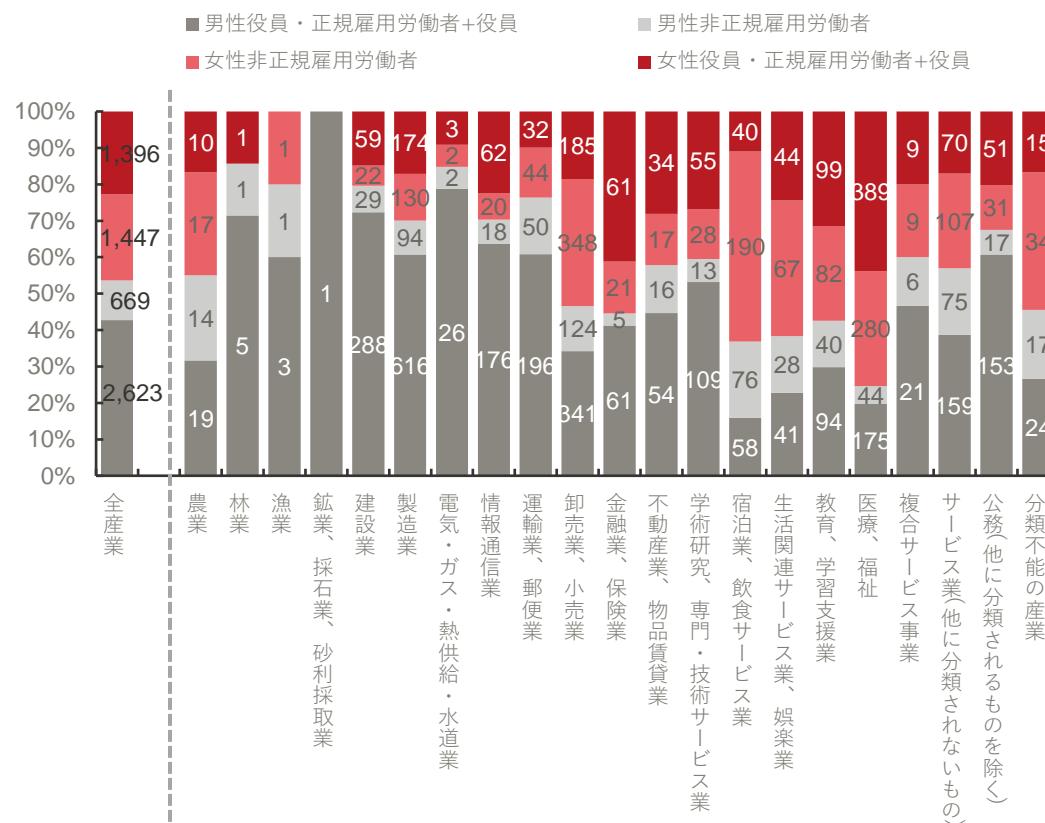
産業別女性就業者数（2024年1~3月）



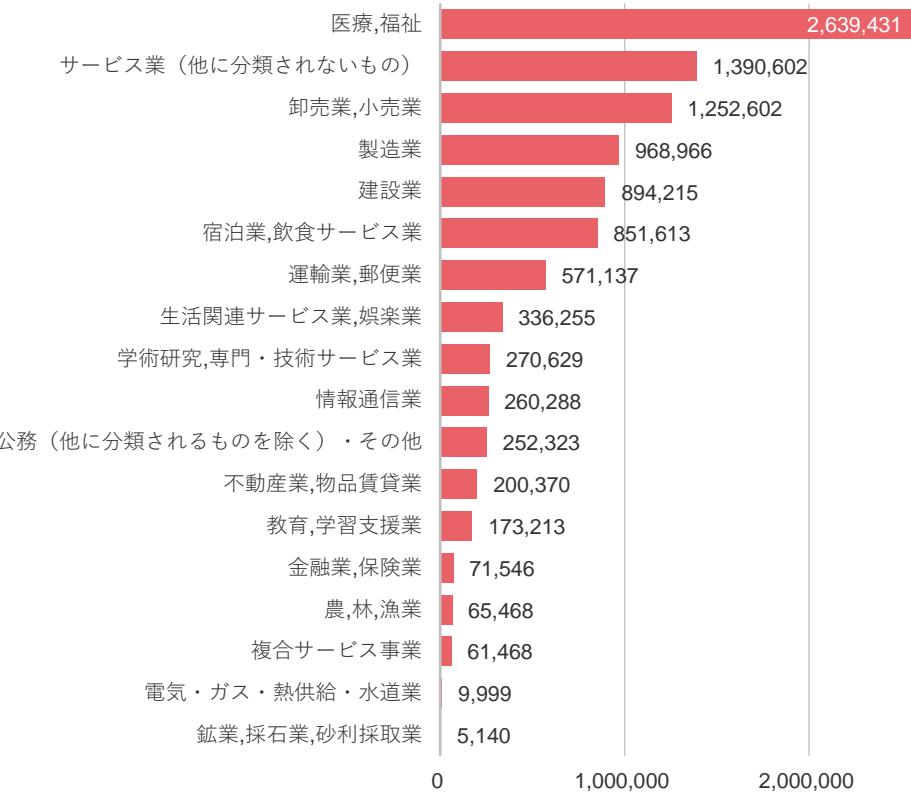
※ 総務省統計局「労働力調査」

- 医療、福祉業界をはじめとした、女性雇用者数・新規求人数の多い領域に注力

| 産業別雇用者数・割合（2024年7~9月）（単位：万人）



| 産業別新規求人数（2023年4月～2024年3月）（単位：人）



※ 総務省統計局「労働力調査」

※ 厚生労働省「一般職業紹介状況」（職業安定業務統計）

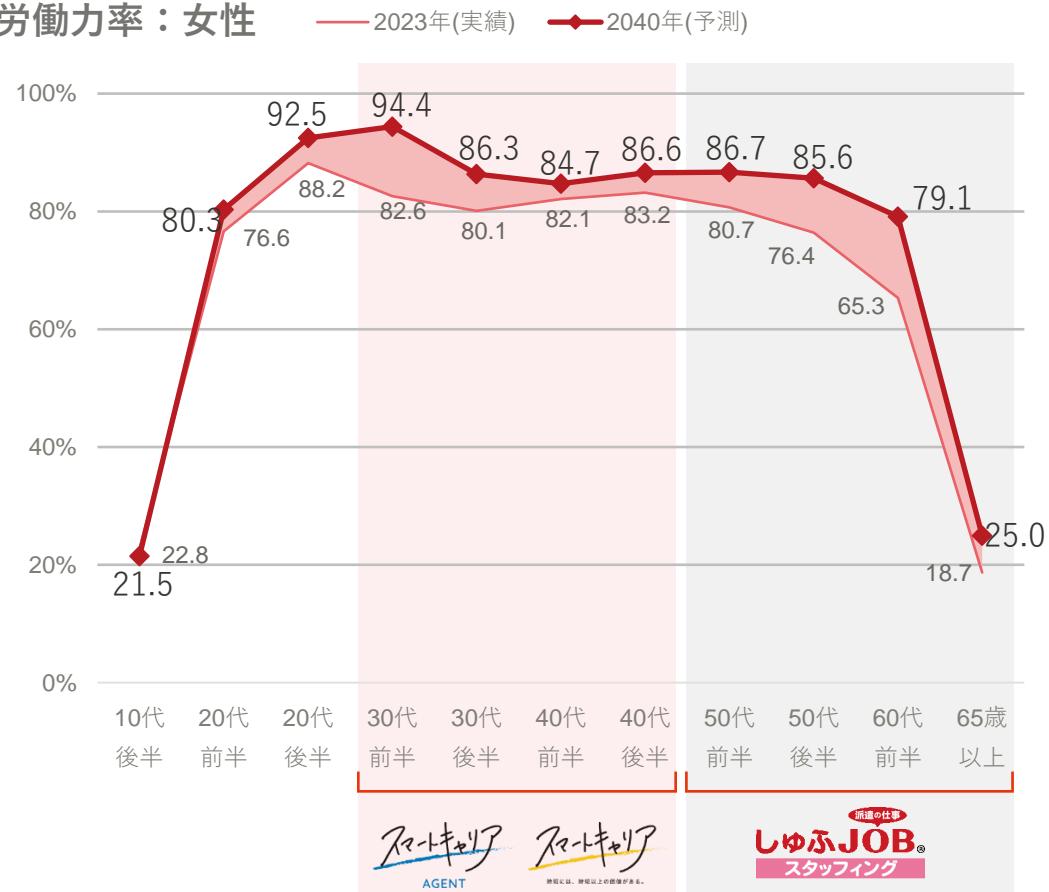
- ・しゅふJOBが得意とする業種・職種について派遣への送客を強化し、顧客数・稼働数を拡大していく
- ・スマートキャリアのリブランディングにより、新たなコンセプトで顧客と働き手をエンゲージしていく

派遣・紹介事業



- ・しゅふJOBで採用することが得意な業種・職種について派遣・紹介事業への送客・クロスセルを強化する。
- ・「スマートキャリア」のリブランディングで30~40代の女性中心の派遣・紹介等を強化する。
 - ・これまでの「働きやすさ」重視に加え、「働きがい」のあるスマート企業の派遣・紹介求人を強化
 - ・「働きやすさ」を働く時間・日数・場所だけでなく、企業のDXへの取り組み等による業務効率化・従業員の働きやすさへと拡大定義し、さらに給与水準や人事制度等による「働きがい」も重視し、魅力的な顧客や求人を増やしていく。

| 労働力率：女性



※ 総務省統計局「労働力調査」、独立行政法人労働政策研究・研修機構「年齢階級別労働力率」「2023年度版 労働力需給の推計—労働力需給モデルによるシミュレーション—」（成長率ベースライン・労働参加漸進シナリオ）

- 新規事業等の統括的な組織としてビースタイルビジネス開発研究室を設立
- 副業・外国人・社会福祉領域・生成AI技術のリスクリミングで新規事業化を目的としたテストを実施中

2024年4月設立

ビースタイルビジネス開発研究室

副業人材

- パーソナル・アシスタントサービス「パケットタレント」

事務やクリエイティブ業務に対して、ハイスキル副業人材と「月10時間～」等の短時間の業務請負契約が可能なサービスを開発。現在モニター数十社にトライアルを実施し、サービス改善を実施中

外国人人材

- 介護業界向け人材紹介事業

2040年には、1,000万人近い外国人労働者が働くと見込まれる日本において、最も人材が必要となる介護職からスタート。ASEAN全般の送り出し機関からの人材紹介事業からスタートし、先々はプラットフォーム事業にまで発展できるような取り組みを行う。

社会福祉領域人材

- 介護業界向け事業

しゅふJOBで採用できる未経験の介護希望者から登録して派遣、先々は資格等の教育も行い、派遣や紹介サービスまで発展できるような取り組みを行う。

生成AI技術まで拡大

- DXエンジニアのリスクリミング

現DXエンジニアに生成AIの技術をリスクリミングし、AIを中心としたソリューション、プロジェクトマネジメント、開発、テスト、レポートのレギュラーワークを開発中。エンドユーザーを中心に営業力強化予定

- ・ 業務自動化支援サービスと、IT人材を提供するITエンジニア人材調達支援サービスにより、企業のDX化に貢献する
- ・ DX推進による労働需要の低減と、業務効率改善による従業員の働きやすさの向上を、ソリューション強化により実現する

BPA（業務自動化）ソリューションサービス

業務自動化に関するサービスを一気通貫で提供
(主に準委任契約・派遣契約)



- ・ 76名※1のプロパーエンジニア人材が在籍
- ・ 業務自動化を上流～下流までワンストップで支援
- ・ 小規模開発、保守運用等スポット支援が可能

ITエンジニア人材調達支援サービス

業務委託もしくは人材派遣の形態でIT人材を提供
(主に準委任契約・派遣契約)



- ・ 即戦力となる30-50代エンジニアが89.3%※2
- ・ スピーディーな調達（人材サーチ着手まで 約1営業日）
- ・ 高い継続率（同一現場での半年以上継続率 82.9%※3）

| BPA（業務自動化）ソリューションサービスの支援内容：業務自動化の上流から下流まで一気通貫で支援が可能



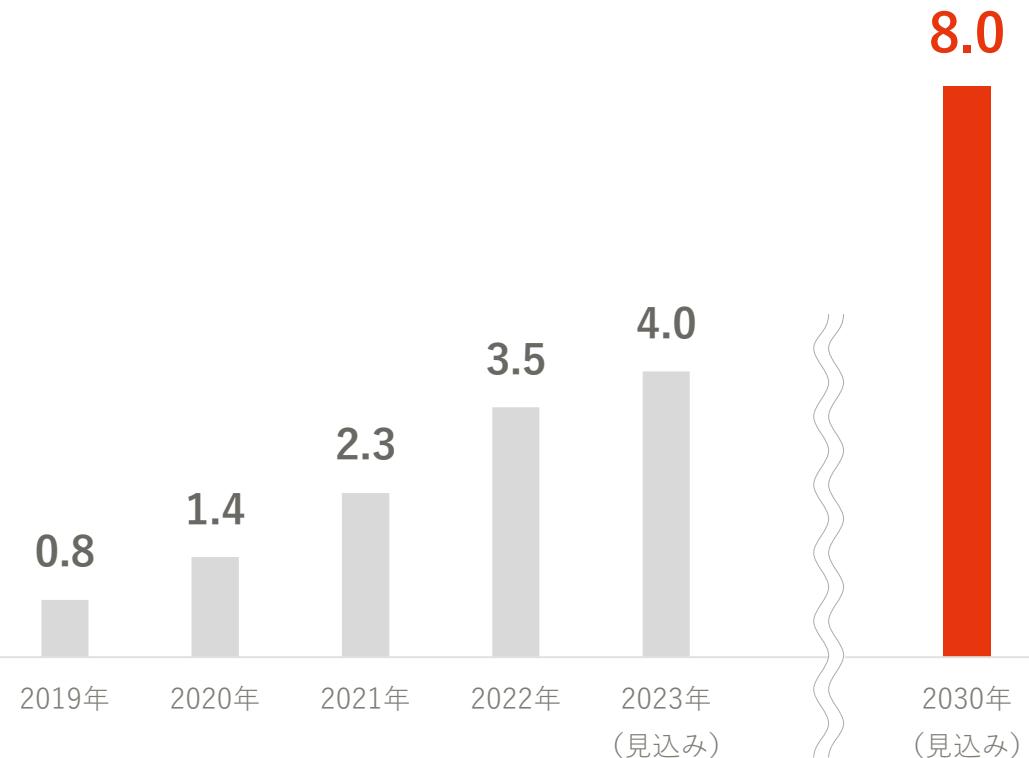
※1 2024年9月末時点

※2 2024年8月末時点における当社に登録されている登録型派遣ITエンジニアの年齢比率

※3 2022年4月以降に就業を開始している登録型IT派遣エンジニアの内、2024年10月末時点で半年以上継続している人の割合

- ・ DX市場における市場規模は2030年に8兆円を超える見込み
- ・ DX化に向けて具体的な取組みができていない企業が多く、ビジネスチャンスが多い

| DX関連ビジネスにおける市場規模推移 (単位:兆円)



| DXへの取組み状況 (シングルアンサー N=612)

項目	回答率
既に取り組みを開始しており、具体的な施策を実行している	40.4%
取り組みを開始しているが、検討や実証実験段階である	32.8%
時期は未定であるが取り組む計画がある	9.3%
今後3年以内に取り組みを開始する計画がある (実証実験や具体的な施策検討までは行っていない)	9.0%
今後取り組む予定であるが、具体的な計画はない	8.5%

全体の**59.6%**でDX化ニーズがあると見込まれる

経営上重視している、成長戦略の進捗を示す重要な経営指標と、各事業における重要KPI及び施策

・ 当社事業の拡大に向け、売上総利益の成長を重視

| 重視する経営指標

売上総利益

当社では、派遣事業・DX事業では稼働スタッフの人工費も含めて売上計上（売上原価としてスタッフ人工費を差引）される一方、紹介事業・メディア事業では、手数料等のみが売上計上される等、事業ごとに収益構造が異なることから、成長戦略の進捗・事業拡大を示す指標として、売上総利益の成長を重視

| 上記経営指標の向上に向けた各事業における重要KPI及び施策

派遣・紹介事業

重要KPI：取引社数、1社あたり取引金額、
派遣就業者数

派遣事業

- ✓ 大手企業の開拓と高収益商材の拡販
- ✓ 応募離脱の軽減と新規登録者の就業決定率改善
- ✓ PUSH人選によるリソースの有効活用最大化と、人選プロセス見直しによる生産性改善

紹介事業

- ✓ 効果的な成果創出が見込めるセグメントを見極め戦力を投下する
- ✓ 外部提携によるリソースの有効活用最大化

メディア事業

重要KPI：掲載社数、1社あたり取引金額

- ✓ セグメント別の顧客獲得戦略推進（中小：ネットマーケ/テレマ、大手：代理店・ABMによる直販）
- ✓ テレビCM等のマーケティング実施によるブランディング強化で、さらなる「しゅふ×採用市場」での認知拡大

※ABM Account Based Marketingの略で、具体的な企業・団体（アカウント）をターゲットとして設定し、ターゲットアカウントからの売上を最大化するために戦略的にアプローチするマーケティングの考え方または手法

DX事業

重要KPI：取引社数、1社あたり取引金額

- ✓ 既存取引先からの追加発注獲得に向け支援現場でのアップセル提案を推進
- ✓ 現状のRPAやiPaaSに加え生成AI等の技術トレンドを押さえたソリューションを開拓する
- ✓ エンドユーザーを中心とした顧客獲得を推進しより上流工程からの支援に着手する

各事業における重要KPI

- ・ メディア事業の掲載社数は順調に拡大し、1社あたり取引金額も136%成長
- ・ 派遣事業は人材を強化し、派遣就業者数の成長を目指す

事業	KPI	2023年3月期	2024年3月期
派遣・紹介事業	派遣就業者数※1	2,622人	2,621人
	取引社数※2	1,100社	1,074社
	1社あたり取引金額※3	572,944円	567,942円
メディア事業	掲載社数※4	5,035社	5,447社
	1社あたり取引金額※3	50,683円	68,307円
DX事業	取引社数※2	71社	56社
	1社あたり取引金額※3	951,680円	971,498円

※1 期末時点の派遣稼働人数

※2 期末時点の取引社数

※3 年間の売上高を12ヶ月で除した1ヶ月平均売上高を月間取引社数の12ヶ月平均で除した金額

※4 期末時点の掲載社数

上場の目的・資金使途

- 新型コロナウイルス感染症が収束し、しゅふJOB等の顧客基盤が構築されたタイミングで、事業を成長させるスピードをさらに向上させる為、社会的信頼・認知度の向上、人材の確保、資金調達手段の強化が期待され、効果的に投資規模を拡大させる手段として有効であると判断し、上場を決断致しました

| 上場の目的

1. 社会的信頼・認知度向上による 集客力強化

効率的な求職者の獲得や、
求人企業との取引拡大等

2. 人材の確保

質・量両面での人材獲得力や、
役職員のエンゲージメント強化等

3. 資金調達手段の強化・多様化

株式市場での公募の他、多様なエクイティ性資金調達手段の活用、信用力が高まることによる銀行借入条件の改善等

| 資金使途

項目	予定金額 (千円)	2026年3月期	2027年3月期	内容
システム関連開発費	389,900	175,700	214,200	人材派遣・紹介事業における人材マッチング及び契約管理システムとメディア事業における求人媒体販売管理システムの刷新によるシステム開発費
広告宣伝費	140,336	140,336	—	「しゅふJOB」を利用した応募数増加による収益獲得を目的とした、テレビCM、デジタル広告等の実施
合計	530,236	316,036	214,200	—

項目	主要なリスク	可能性/時期	影響度	対応策	対象
法的規制に関するリスク	<p>労働者派遣について 当社グループが行う労働者派遣は、労働者派遣法に基づく労働者派遣事業許可を受けております。労働者派遣法では、労働者派遣事業の適正な運営を確保するために、派遣事業を行う者が派遣元事業主としての欠格事由及び当該許可の取消事由に該当した場合には、事業の許可を取り消し、または、期間を定めて当該事業の全部若しくは一部の停止を命じることができる旨を定めております。今後何らかの理由により上記に抵触した場合、許可が取り消され、または、業務の全部若しくは一部の停止が命ぜられることにより、主要な事業活動に支障を来たすとともに、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。 また、労働者派遣法及び関係諸法令については、労働環境の変化に応じて改正が実施されてきており、その都度、当該法令改正に対応するための対策を取ってきております。 今後、さらに労働者派遣法及び関係諸法令の改正が実施された場合、今後の事業運営方針ならびに業績に影響を及ぼす可能性があります。</p>	小／不明	大	関係法令の改正等の動向を注視するとともに、関係法令の遵守のために、顧問弁護士や顧問社労士と連携し、社内教育や法令遵守体制の構築等の施策を実施しております。	○
	<p>人材紹介について 当社グループが行う人材紹介は、職業安定法に基づく有料職業紹介事業許可を受けております。職業安定法では、人材紹介事業を行う者が有料職業紹介事業者としての欠格事由及び当該許可の取消事由に該当した場合には、事業の許可を取り消し、または、期間を定めて当該事業の全部若しくは一部の停止を命じができる旨を定めております。今後何らかの理由により上記に抵触した場合、許可が取り消され、または、業務の全部若しくは一部の停止が命ぜられることにより、主要な事業活動に支障を来たすとともに、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。</p>	小／不明	大	関係法令の改正等の動向を注視するとともに、関係法令の遵守のために、顧問弁護士や顧問社労士と連携し、社内教育や法令遵守体制の構築等の施策を実施しております。	○
市場動向	<p>当社グループが営業基盤としている主婦層の労働力をターゲットとした人材サービスは景気変動や雇用情勢等の動向に影響を受けやすい特性があります。 雇用情勢は、企業業績及び政府の雇用政策等の影響を受けます。企業の人材採用需要が採用ニーズの減退や政府の雇用政策による経済情勢の変化等が雇用情勢に影響を与え、当社グループのサービスの需要低下や収益性の低下等を招いた場合には、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。</p>	中／不明	大	市場動向を日々注視しながら、適宜当社グループの経営戦略に織り込んでいくとともに、当該動向に柔軟に対応できる体制構築に努めてまいります。	○
競合の参入	<p>当社グループのサービスラインの核となる主婦の労働力をターゲットとした人材サービスを提供する企業のなかで、競合する企業はあるものの、先行参入企業としてしゅふ、フレキシブルワーカーに注力する人材サービス企業としての長年の実績と顧客基盤やグループ会社の運営する「しゅふJOB」の集客力を活かした低単価での人材募集等、様々な点から他社と比較して優位性を確保できていると認識しております。しかし、今後の労働人口の減少により、同様の人材サービス企業が主婦層の労働力を取り扱うサービスを展開する可能性は大いにございます。その結果として、業界の競争関係が激化した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。</p>	中／不明	大	当社はこれまで20年間で培ったしゅふ、フレキシブルワーカーが求む豊富な求人情報と膨大な求職者データベースを活用したサービスの提供による効果的な就職活動・採用活動を継続的に支援し、事業の拡大、成長に努めてまいります。	○

Appendix

「年収の壁」について

- 「年収の壁」として、税金・社会保障・配偶者手当等に関わるもののが存在
- 年収149万円までの女性非正規職員・従業員の内、418万人が就業調整を行っている

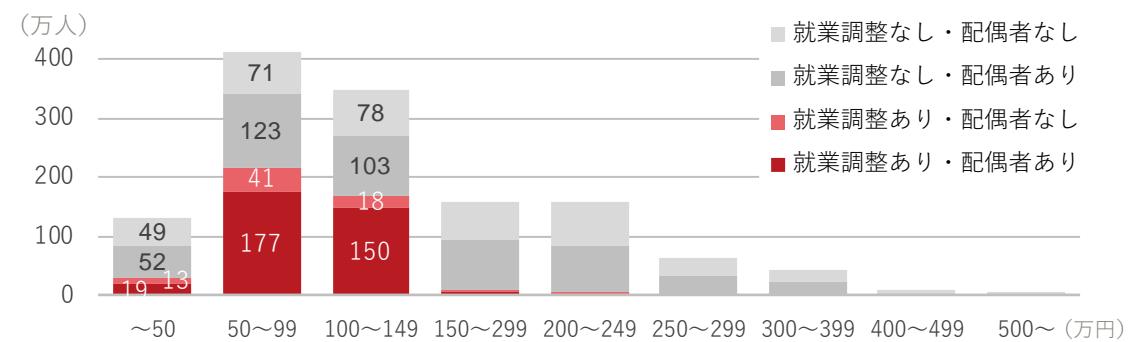
「年収の壁」とは

	パートタイム労働者本人への影響	配偶者もしくは世帯における影響	手取りへの影響
税金に関わる壁	100万円の壁 住民税の発生		影響なし
	103万円の壁 所得税の発生	配偶者控除（38万円）が適用できなくなる →代わりに配偶者特別控除が適用になる	手取りは逆転しない
	150万円の壁	配偶者特別控除が満額（38万円）適用できなくなり、以降、パートタイム労働者の収入によって徐々に減額	世帯の手取りは逆転しない
	201万円の壁	配偶者特別控除の対象ではなくなる	世帯の手取りは逆転しない
社会保障に関わる壁	106万円の壁 勤務先によって社会保険加入対象に。健康保険・厚生年金保険の保険料の支払いが発生		手取りに影響あり
	130万円の壁 国民年金・国民健康保険の保険料の支払いが発生		手取りに影響あり
主に103万円 or 130万円の壁	パートタイムで働く本人の収入により、配偶者が配偶者手当等の支給対象外となる	世帯の手取りに影響あり	

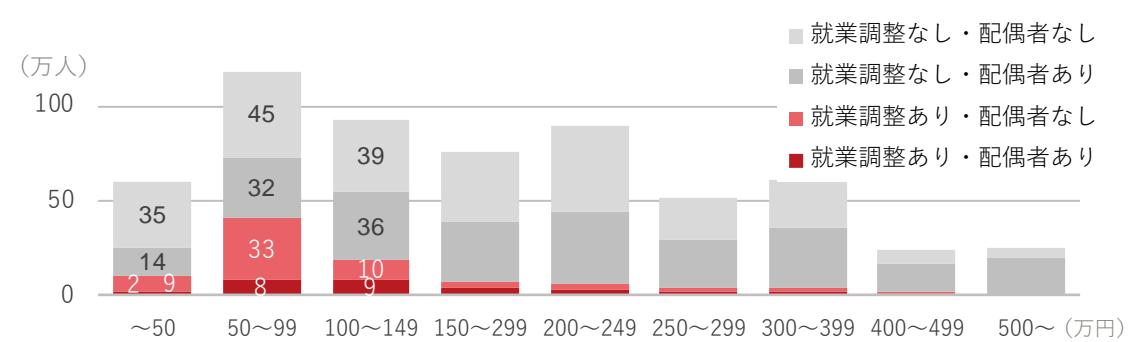
※ 2024年11月22日時点の制度状況

「配偶者手当等」は、法令等によるものではなく、企業独自の制度であり要件は様々
厚生労働省「『年収の壁について知ろう』あなたにベストな働き方とは？」

非正規の職員・従業員の就業調整の状況：女性（2022年）



非正規の職員・従業員の就業調整の状況：男性（2022年）



※ 「就業調整」は、収入を一定の金額以下に抑えるための就業時間や日数の調整
横軸は「主な仕事からの年間収入・収益」。「配偶者なし」は配偶関係不詳を含む
総務省統計局「就業構造基本調査」

(単位：百万円)	2023年3月期		2024年3月期		前期比	
	実績	売上高構成比	実績	売上高構成比	増減額	増減率
売上高	10,195	100.0%	10,826	100.0%	+631	+6.2%
売上原価	6,591	64.6%	6,533	60.3%	▲58	▲0.9%
売上総利益	3,604	35.4%	4,293	39.7%	+689	+19.1%
販管費及び一般管理費	3,401	33.4%	4,017	37.1%	+616	+18.1%
営業利益	203	2.0%	276	2.5%	+72	+35.9%
経常利益	203	2.0%	247	2.3%	+43	+21.4%
税引き前当期純利益	184	1.8%	370	3.4%	+186	+101.3%
当期純利益	87	0.9%	344	3.2%	+257	+293.6%

貸借対照表（単位：百万円）

資産の部	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 第2四半期
流動資産	2,567	3,130	3,223
現金及び預金	1,376	1,908	2,057
売掛金	1,105	1,113	1,060
その他流動資産	85	108	105
固定資産	694	587	553
有形固定資産	243	222	212
無形固定資産	374	277	241
投資その他資産	76	87	99
資産合計	3,262	3,717	3,777
負債の部			
流動負債	1,831	1,474	1,488
固定負債	1,254	1,621	1,520
負債合計	3,085	3,096	3,009
純資産の部			
株主資本	173	617	762
資本金	86	86	119
資本剰余金	12	12	44
利益剰余金	75	518	599
その他の包括利益累計額合計	1	3	4
新株予約権	1	1	-
純資産合計	176	621	767
負債・純資産合計	3,262	3,717	3,777

※1 組織再編のためフィールドワーク支援事業を展開する

株式会社ビースタイルギグワーズの全株式を2023年12月22日付で譲渡済み

※2 グループ管理費等

損益計算書（単位：百万円）

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期第2四半期	2025年3月期（予想）
売上高	10,195	10,826	5,656	11,916
派遣・紹介事業	7,611	7,275	3,590	7,591
メディア事業	1,781	2,659	1,712	3,599
DX事業	621	653	350	725
フィールドワーク事業※1	180	237	-	-
その他の事業	0	0	2	0
売上総利益	3,604	4,293	2,444	5,272
営業利益	203	276	119	500
派遣・紹介事業	711	518	234	598
メディア事業	565	849	477	1,225
DX事業	20	6	29	28
フィールドワーク事業※1	0	23	-	-
その他の事業	8	11	11	6
調整額※2	▲1,103	▲1,134	▲634	▲1,358
経常利益	203	247	118	473
当期純利益	87	344	80	311

キャッシュフロー計算書（単位：百万円）

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュフロー	258	492	196
投資活動によるキャッシュフロー	▲121	144	▲15
財務活動によるキャッシュフロー	127	▲115	▲36
現金及び現金同等物の増減額	264	521	144
現金及び現金同等物の期首残高	976	1,241	1,763
現金及び現金同等物の期末残高	1,241	1,763	1,907

ディスクレーマー

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれます。これらは当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されています。

当該記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包しています。その結果、将来の実際の業績や財務状況は、当該記述によって明示的または暗黙的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

当該記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものでもありません。

なお、次回の本資料更新版の開示については、本決算後の2025年5月頃の開示を予定しております。

